

上田公民館大規模改修（建築主体）工事

図面リスト							
図面番号	図 面 内 容	図面番号	図 面 内 容	図面番号	図 面 内 容	図面番号	図 面 内 容
A - 1	改修工事 特記仕様書 NO1	A - 42	平面詳細図、展開図 1 改修前(地階：ロビー、図書室)	A - 83	平面詳細図、展開図 4 2 改修前・後(1階：男子便所、女子便所)	A - 124	家具表 3
A - 2	改修工事 特記仕様書 NO2	A - 43	平面詳細図、展開図 2 改修後(地階：ロビー、図書室)	A - 84	平面詳細図、展開図 4 3 改修前(2階：ロビー、控室)	A - 125	家具表 4
A - 3	改修工事 特記仕様書 NO3	A - 44	平面詳細図、展開図 3 改修前・後(地階：閲覧室、物品庫、倉庫 2、通路)	A - 85	平面詳細図、展開図 4 4 改修後(2階：ロビー、控室)	A - 126	家具表 5
A - 4	改修工事 特記仕様書 NO4	A - 45	平面詳細図、展開図 4 改修前・後(地階：閲覧室、物品庫、倉庫 2、通路)	A - 86	平面詳細図、展開図 4 5 改修前・後(2階：リハーサル室、楽器庫 1・2)	A - 127	改修前 ブラインド・カーテン配置図
A - 5	改修工事 特記仕様書 NO5	A - 46	平面詳細図、展開図 5 改修前(地階：じどうしつ、マイクロコーナー、会議室)	A - 87	平面詳細図、展開図 4 6 改修前・後(2階：前室 1、器材庫、視聴覚室)	A - 128	改修後 ブラインド・カーテン配置図
A - 6	案内図、現況配置図	A - 47	平面詳細図、展開図 6 改修後(地階：じどうしつ、マイクロコーナー、会議室)	A - 88	平面詳細図、展開図 4 7 改修前(2階：前室 2、準備室、資料室、暗室)	A - 129	部分詳細図 1
A - 7	改修配置図	A - 48	平面詳細図、展開図 7 改修前(地階：湯沸室、製本室、図書事務室)	A - 89	平面詳細図、展開図 4 8 改修後(2階：前室 2、準備室、倉庫 7)	A - 130	部分詳細図 2
A - 8	敷地求積図	A - 49	平面詳細図、展開図 8 改修後(地階：湯沸室、製本室、図書事務室)	A - 90	平面詳細図、展開図 4 9 改修前(2階：調理実習室、準備室)	A - 131	サインリスト 1
A - 9	建築物面積求積図	A - 50	平面詳細図、展開図 9 改修前・後(地階：監視室、機械室、消火ポンプ室)	A - 91	平面詳細図、展開図 5 0 改修後(2階：調理実習室、準備室)	A - 132	サインリスト 2
A - 10	改修前・後 仕上表 1 (共通事項、外部仕上、内部仕上)	A - 51	平面詳細図、展開図 1 0 改修前・後(地階：機械室、消火ポンプ室)	A - 92	平面詳細図、展開図 5 1 改修前(2階：第一集会室、倉庫)	A - 133	昇降機 仕様、改修工事概要図
A - 11	改修前・後 仕上表 2 (内部仕上 地階、1階)	A - 52	平面詳細図、展開図 1 1 改修前・後(地階：発電機室、電気室、倉庫 1)	A - 93	平面詳細図、展開図 5 2 改修後(2階：第一集会室、倉庫 8)	A - 134	昇降機 かご意匠図
A - 12	改修前・後 仕上表 3 (内部仕上 1階)	A - 53	平面詳細図、展開図 1 2 改修前・後(地階：身障者便所、踏込、厚生室)	A - 94	平面詳細図、展開図 5 3 改修前(2階：第二集会室、調整室)	A - 135	昇降機 操作盤意匠図
A - 13	改修前・後 仕上表 4 (内部仕上 1階、2階)	A - 54	平面詳細図、展開図 1 3 改修前・後(地階：男子便所、女子便所)	A - 95	平面詳細図、展開図 5 4 改修後(2階：第二集会室、調整室)	A - 136	昇降機 車いす主副操作盤意匠図
A - 14	改修前・後 仕上表 5 (内部仕上 2階、塔屋階)	A - 55	平面詳細図、展開図 1 4 改修前(1階：風除室 1、エントランスホール)	A - 96	平面詳細図、展開図 5 5 改修前・後(2階：玄関、踏込、控の間、和室舞台、収納)	A - 137	昇降機 乗場位置表示器、車いす乗場ボタン意匠図
A - 15	改修前 地階平面図	A - 56	平面詳細図、展開図 1 5 改修後(1階：風除室 1、エントランスホール)	A - 97	平面詳細図、展開図 5 6 改修前・後(2階：第 1 和室、第 2 和室)	A - 138	舞台機構設備 仕様書
A - 16	改修前 1階平面図	A - 57	平面詳細図、展開図 1 6 改修前(1階：主催者控室、ホワイエ、サウンドロック)	A - 98	平面詳細図、展開図 5 7 改修前・後(2階：待合、水屋・控室、収納)	A - 139	舞台機構設備 平面図、断面図
A - 17	改修前 2階平面図	A - 58	平面詳細図、展開図 1 7 改修後(1階：主催者控室、ホワイエ、サウンドロック)	A - 99	平面詳細図、展開図 5 8 改修前(2階：廊下、便所前通路、湯沸室)	A - 140	改修前・後 マシンハッチ詳細図
A - 18	改修前 塔屋 1・2階平面図	A - 59	平面詳細図、展開図 1 8 改修前(1階：コミュニティホール)	A - 100	平面詳細図、展開図 5 9 改修後(2階：廊下、便所前通路、湯沸室)	A - 141	改修前 外構図(1)
A - 19	改修後 地階平面図	A - 60	平面詳細図、展開図 1 9 改修後(1階：コミュニティホール)	A - 101	平面詳細図、展開図 6 0 改修前・後(2階：男子便所、女子便所、身障者便所)	A - 142	改修前 外構図(2)
A - 20	改修後 1階平面図	A - 61	平面詳細図、展開図 2 0 改修前(1階：パネル収納庫、控室、創作展示室)	A - 102	改修前 各階天井伏図	A - 143	改修後 外構図(1)
A - 21	改修後 2階平面図	A - 62	平面詳細図、展開図 2 1 改修後(1階：パネル収納庫、控室、創作展示室)	A - 103	改修後 各階天井伏図	A - 144	改修後 外構図(2)
A - 22	改修後 塔屋 1・2階平面図	A - 63	平面詳細図、展開図 2 2 改修前・後(1階：風除室 2、管理委託業務控室、收藏庫、作品保管庫)	A - 104	改修前 地階建具配置図	A - 145	レベル算定等外構図
A - 23	改修前・後 立面図 1	A - 64	平面詳細図、展開図 2 3 改修前(1階：事務室、物品庫、ロッカー室、廊下 2)	A - 105	改修前 1階建具配置図	A - 146	改修 地階 法規チェック図
A - 24	改修前・後 立面図 2	A - 65	平面詳細図、展開図 2 4 改修後(1階：事務室、物品庫、ロッカー室、廊下 2)	A - 106	改修前 2階建具配置図	A - 147	改修 1階 法規チェック図
A - 25	外壁劣化位置図 1	A - 66	平面詳細図、展開図 2 5 改修前(1階：応接・会議室、印刷室、託児室、コミュニティルーム)	A - 107	改修後 地階建具配置図	A - 148	改修 2階 法規チェック図
A - 26	外壁劣化位置図 2	A - 67	平面詳細図、展開図 2 6 改修後(1階：応接・会議室、印刷室、託児室、コミュニティルーム)	A - 108	改修後 1階建具配置図	A - 149	改修 地階 採光チェック図
A - 27	改修前 矩計図 1	A - 68	平面詳細図、展開図 2 7 改修前(1階：焼窯室、準備室、美術工芸室)	A - 109	改修後 2階建具配置図	A - 150	改修 1階 採光チェック図
A - 28	改修後 矩計図 1	A - 69	平面詳細図、展開図 2 8 改修後(1階：焼窯室、準備室、美術工芸室)	A - 110	改修前・後 塔屋 1・2階建具配置図	A - 151	改修 2階 採光チェック図
A - 29	改修前 矩計図 2	A - 70	平面詳細図、展開図 2 9 改修前・後(1階：喫茶ルーム→集會室、給湯コーナー)	A - 111	建具表 1	A - 152	改修 地階 防火区画図
A - 30	改修後 矩計図 2	A - 71	平面詳細図、展開図 3 0 改修前(1階：厨房、前室、配膳室、便所、更衣室、機械室)	A - 112	建具表 2	A - 153	改修 1階 防火区画図
A - 31	改修前 エントランス廻り詳細図	A - 72	平面詳細図、展開図 3 1 改修後(1階：倉庫 4、倉庫 5、倉庫 6)	A - 113	建具表 3	A - 154	改修 2階 防火区画図
A - 32	改修後 エントランス廻り詳細図	A - 73	平面詳細図、展開図 3 2 改修前(1階：講堂、ピアノ庫、仮設舞台・側舞台)	A - 114	建具表 4	A - 155	改修 地階 防煙区画図
A - 33	改修前 講堂廻り詳細図 1	A - 74	平面詳細図、展開図 3 3 改修前(1階：講堂、ピアノ庫)	A - 115	建具表 5	A - 156	改修 1階 防煙区画図
A - 34	改修後 ホール廻り詳細図 1	A - 75	平面詳細図、展開図 3 4 改修前(1階：仮設舞台、側舞台)	A - 116	建具表 6	A - 157	改修 2階 防煙区画図
A - 35	改修前・後 講堂(ホール)廻り詳細図 2	A - 76	平面詳細図、展開図 3 5 改修後(1階：ホール、ピアノ庫、舞台・側舞台)	A - 117	建具表 7	A - 158	仮設計画図(1)
A - 36	改修後 舞台詳細図	A - 77	平面詳細図、展開図 3 6 改修後(1階：ホール、ピアノ庫)	A - 118	建具表 8	A - 159	仮設計画図(2)
A - 37	改修後 舞台上収納台車詳細図	A - 78	平面詳細図、展開図 3 7 改修後(1階：舞台・側舞台)	A - 119	地階家具配置図	A - 160	仮設計画図(3)
A - 38	改修前 階段(1)詳細図	A - 79	平面詳細図、展開図 3 8 改修前・後(1階：出演者控室、連絡通路)	A - 120	1階家具配置図	A - 161	仮設計画図(4)
A - 39	改修後 階段(1)詳細図	A - 80	平面詳細図、展開図 3 9 改修前・後(1階：風除室 3、廊下 3)	A - 121	2階家具配置図		
A - 40	改修前 階段(2)詳細図	A - 81	平面詳細図、展開図 4 0 改修前(1階：湯沸室、身障者便所、便所前通路、廊下 1)	A - 122	家具表 1		
A - 41	改修後 階段(2)詳細図	A - 82	平面詳細図、展開図 4 1 改修後(1階：身障者便所、便所前通路、廊下 1)	A - 123	家具表 2		



有限
会社

環境計画工房

[illegible]

⑥内装改修工事	①改修範囲	既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲 ※ 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。 ○ 図示の範囲 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲 ※ 壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。 ○ 図示の範囲 既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 ※ 既存のまま ○ 図示の範囲	⑦カーベット敷き	・ タフテッドカーベット 施工箇所 バイル形状 バイル長さ (mm) 工 法 品 質 帯 電 性 ・ ※全面接着工法・グリッパー工法による	25. セルフベリング材塗り	種別 ・ 石こう系 ・ セメント系 塗厚 ※ 10mm	812耐震改修工事（コンクリート工事）	②レディーミクストコンクリート	類別 ※ I 類 ・ II 類 ※ I 類 ※ II 類
	②既存床の撤去・下地補修	合成樹脂塗床の除去方法 ・ 目荒工法 ○ 機械的除去工法 ○ 当該室全体 ・ 図示の範囲	18. 合成樹脂塗床	材料の種類 ・ 厚膜型塗床材 ・ 弾性ウレタン樹脂系塗床材 ・ エポキシ樹脂系塗床材 ・ 薄膜型塗床材（エポキシ樹脂系塗床材） 仕上の種類 ・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ	⑦塗装改修工事	①防火材料 ※ 屋内の壁及び天井の仕上げは、建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする。 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。（ ）		③打放し仕上げの種別	種 別 適 用 箇 所 A 種 B 種 C 種
	③改修後の床の清掃範囲	間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修方法 ※ <4.4.9>による ・ （ ）	⑨フローリング張り	・ 単層フローリング 種 別 樹 種 厚 さ (mm) 工 法 塗 装 ・ フローリング ※なら ※15 幅 75 ・ 釘止め工法※ウレタン樹脂 ボード1等 ・ 長さ400以上 ・ 接着工法 ワニス塗り ・ オイルステンの上 ・ フローリング ※なら ※15 (303×303) ・ 接着工法 ワックス ブロック1等 ・ 生地のまま ・ 既塗装品	②下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※塗替え面積の30% ・ 図示		④セメントの種類	セメントの種類 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種 シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・ 高炉セメントB種 ・ フライアッシュセメントB種
	④既存壁の撤去・下地補修	表面仕上げの程度 表面仕上げの種類 適用箇所 機械加工 ・ A種 ○ B種 舞台下地材 ・ C種 手加工 ・ H-A種 ・ H-B種 ・ H-C種	⑩フロアリング張り	・ 複合フローリング 種 別 樹 種 種 別 防湿処理 工 法 塗 装 ・ 複合 フローリング ※なら ・ A 種 ・ 行う ※行わ ない ・ 釘止め工法※ウレタン樹脂 ・ 接着工法 ワニス塗り ・ オイルステンの上 ・ フッ素塗り ・ 生地のまま ・ ワックス塗り ・ 既塗装品	③鎖止め塗料塗り	鉄鋼面 モルタル面、プaster面 コンクリート面（DP以外）、 コンクリート面（DP）、 ALCパネル面 コンクリート面（DP）、 押出成形セメント板面 せっこうボード面、 その他ボード面		⑤骨 材	使用骨材のアルカリシリカ反応による区分 ※ A ・ B
⑤木 材	含水率 下地材 ※ A 種 ・ B 種 造作材 ※ A 種 ・ B 種 造作材の材面の品質 ※ A 種 ・ B 種	⑪フローリング張り	・ 複合フローリング 種 別 樹 種 種 別 防湿処理 工 法 塗 装 ・ 複合 フローリング ※なら ・ A 種 ・ 行う ※行わ ない ・ 釘止め工法※ウレタン樹脂 ・ 接着工法 ワニス塗り ・ オイルステンの上 ・ フッ素塗り ・ 生地のまま ・ ワックス塗り ・ 既塗装品	③各種塗装	鉄鋼面 モルタル面、プaster面 コンクリート面（DP以外）、 コンクリート面（DP）、 ALCパネル面 コンクリート面（DP）、 押出成形セメント板面 せっこうボード面、 その他ボード面	⑥混和材料	混和剤 ※ AE剤、AE減水剤 I 種又は高性能A E減水剤		
⑥集成材	造作用集成材は<6.5.2(3)>による 見 付 け 材 面 JASによる集成材 等 級 ※ 1 等 ・ 2 等 ※ JAS集成材 1 等同等 単材の樹種 単材の厚さ (mm) 10~15 10~15	⑫フローリング張り	・ 複合フローリング 種 別 樹 種 種 別 防湿処理 工 法 塗 装 ・ 複合 フローリング ※なら ・ A 種 ・ 行う ※行わ ない ・ 釘止め工法※ウレタン樹脂 ・ 接着工法 ワニス塗り ・ オイルステンの上 ・ フッ素塗り ・ 生地のまま ・ ワックス塗り ・ 既塗装品	③各種塗装	鉄鋼面 モルタル面、プaster面 コンクリート面（DP以外）、 コンクリート面（DP）、 ALCパネル面 コンクリート面（DP）、 押出成形セメント板面 せっこうボード面、 その他ボード面	⑦軽量コンクリート	種 別 適 用 箇 所 A 種 B 種 C 種		
⑦床張り用合板	下地用合板 (12.2.1) ※ JASの構造用合板 特類 2 等以上 C-D 以上 ・ （ ）	⑬フローリング張り	・ 複合フローリング 種 別 樹 種 種 別 防湿処理 工 法 塗 装 ・ 複合 フローリング ※なら ・ A 種 ・ 行う ※行わ ない ・ 釘止め工法※ウレタン樹脂 ・ 接着工法 ワニス塗り ・ オイルステンの上 ・ フッ素塗り ・ 生地のまま ・ ワックス塗り ・ 既塗装品	③各種塗装	鉄鋼面 モルタル面、プaster面 コンクリート面（DP以外）、 コンクリート面（DP）、 ALCパネル面 コンクリート面（DP）、 押出成形セメント板面 せっこうボード面、 その他ボード面	⑧無筋コンクリート	適 用 箇 所 機械基礎		
⑧防腐・防蟻・防虫処理	薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理 適用部材（ ） 保存処理性能区分 ・ K2 ・ K3 ・ K4 薬剤の加圧注入処理を行ったのち、現場における加工、切断、孔あけ等を行った箇所は、現場にて薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理を行う。 防虫処理 ラワン材 保存処理性能区分 ※K1	⑭フローリング張り	・ 複合フローリング 種 別 樹 種 種 別 防湿処理 工 法 塗 装 ・ 複合 フローリング ※なら ・ A 種 ・ 行う ※行わ ない ・ 釘止め工法※ウレタン樹脂 ・ 接着工法 ワニス塗り ・ オイルステンの上 ・ フッ素塗り ・ 生地のまま ・ ワックス塗り ・ 既塗装品	③各種塗装	鉄鋼面 モルタル面、プaster面 コンクリート面（DP以外）、 コンクリート面（DP）、 ALCパネル面 コンクリート面（DP）、 押出成形セメント板面 せっこうボード面、 その他ボード面	⑨グラウト材	無収縮グラウト材は、製造所で調査された材料を使用する。 圧縮強度(N/mm2) : 30以上 コンシステンシーJ14: ロート値(秒) 6~10 乾燥収縮(×10 ⁻⁴) : 0		
⑨軽量鉄骨天井下地材	野縁などの種類 屋内 ※ 19型 ・ 25型 (室名:) 屋外 ※ 19型 ※ 25型 インサート ○ 既存インサートを使用する ・ あと施工アンカーを設ける あと施工アンカーの確認試験 ・ 行う ※ 行わない	⑮フローリング張り	・ 複合フローリング 種 別 樹 種 種 別 防湿処理 工 法 塗 装 ・ 複合 フローリング ※なら ・ A 種 ・ 行う ※行わ ない ・ 釘止め工法※ウレタン樹脂 ・ 接着工法 ワニス塗り ・ オイルステンの上 ・ フッ素塗り ・ 生地のまま ・ ワックス塗り ・ 既塗装品	③各種塗装	鉄鋼面 モルタル面、プaster面 コンクリート面（DP以外）、 コンクリート面（DP）、 ALCパネル面 コンクリート面（DP）、 押出成形セメント板面 せっこうボード面、 その他ボード面	⑩柱底等の均しモルタル	無収縮モルタル材 ・ 使用する ・ 使用しない		
⑩軽量鉄骨壁下地材	耐震性を考慮した補強 ※ 行わない ・ 行う (補強方法と補強箇所は図示による)	⑯フローリング張り	・ 複合フローリング 種 別 樹 種 種 別 防湿処理 工 法 塗 装 ・ 複合 フローリング ※なら ・ A 種 ・ 行う ※行わ ない ・ 釘止め工法※ウレタン樹脂 ・ 接着工法 ワニス塗り ・ オイルステンの上 ・ フッ素塗り ・ 生地のまま ・ ワックス塗り ・ 既塗装品	③各種塗装	鉄鋼面 モルタル面、プaster面 コンクリート面（DP以外）、 コンクリート面（DP）、 ALCパネル面 コンクリート面（DP）、 押出成形セメント板面 せっこうボード面、 その他ボード面	⑪型 枠	せき板の種類 ※ 12mm合板 ・ せき板の塗料 ※ 無 ・ 有		
⑪体育館の鋼製床下地	耐風圧性を考慮した補強（ピロティ、屋外軒天井等） ※ 行わない ・ 行う (補強方法と補強箇所は図示による)	⑰フローリング張り	・ 複合フローリング 種 別 樹 種 種 別 防湿処理 工 法 塗 装 ・ 複合 フローリング ※なら ・ A 種 ・ 行う ※行わ ない ・ 釘止め工法※ウレタン樹脂 ・ 接着工法 ワニス塗り ・ オイルステンの上 ・ フッ素塗り ・ 生地のまま ・ ワックス塗り ・ 既塗装品	③各種塗装	鉄鋼面 モルタル面、プaster面 コンクリート面（DP以外）、 コンクリート面（DP）、 ALCパネル面 コンクリート面（DP）、 押出成形セメント板面 せっこうボード面、 その他ボード面	⑫コンクリートの打込み工法	※ 流込み工法 ・ 圧入工法		
⑫ビニル床シート張り	スタッド、ランナーなどの種類は<表6.7.1>による。 ※ JIS A 6519のJIS表示認証製品	⑱フローリング張り	・ 複合フローリング 種 別 樹 種 種 別 防湿処理 工 法 塗 装 ・ 複合 フローリング ※なら ・ A 種 ・ 行う ※行わ ない ・ 釘止め工法※ウレタン樹脂 ・ 接着工法 ワニス塗り ・ オイルステンの上 ・ フッ素塗り ・ 生地のまま ・ ワックス塗り ・ 既塗装品	③各種塗装	鉄鋼面 モルタル面、プaster面 コンクリート面（DP以外）、 コンクリート面（DP）、 ALCパネル面 コンクリート面（DP）、 押出成形セメント板面 せっこうボード面、 その他ボード面	⑬既存部分の撤去	既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・		
⑬ビニル床タイル張り	JIS A5705のJIS表示認証製品 種 類 記 号 色 柄 厚 さ (mm) 特殊機能 工 法 ※ 発泡層のないもの ※FS ※無地 ※ 2.0 ・ 帯電防止 ※熱溶接 ・ 発泡層のもの ・ TS ・ マーブル ・ 2.5 ・ 耐動荷重 ・ 突付け ・ HS ・ ・ KS 目地処理する場合の工法 ・ 熱溶接工法	⑲フローリング張り	・ 複合フローリング 種 別 樹 種 種 別 防湿処理 工 法 塗 装 ・ 複合 フローリング ※なら ・ A 種 ・ 行う ※行わ ない ・ 釘止め工法※ウレタン樹脂 ・ 接着工法 ワニス塗り ・ オイルステンの上 ・ フッ素塗り ・ 生地のまま ・ ワックス塗り ・ 既塗装品	③各種塗装	鉄鋼面 モルタル面、プaster面 コンクリート面（DP以外）、 コンクリート面（DP）、 ALCパネル面 コンクリート面（DP）、 押出成形セメント板面 せっこうボード面、 その他ボード面	⑭あと施工アンカー	※ 接着系アンカー [引張耐力 (KN) , せん断耐力 (KN)] アンカーの種類 ※カプセル型回転・打撃式 接着剤 ※ 有機系 ・ 無機系 ・ 金属系アンカー [引張耐力 (KN) , せん断耐力 (KN)] 打込み方式 ※ 本体打込み式改良型		
⑭ビニル床タイル・ビニル床シートの特長機能	JIS A5705のJIS表示認証製品 種 類 記 号 寸 法 厚 さ (mm) 特殊機能 ※ コンポジション ※ K T ※ 300×300 ※ 2.0 ・ 帯電防止 ・ ビニル床タイル ・ F T ・ 300×300 ・ 2.0 ・ 帯電防止 ・ ビニル床タイル ・ 450×450 ・ 2.0 ・ 耐動荷重 目地処理する場合の工法 ・ 熱溶接工法	⑳フローリング張り	・ 複合フローリング 種 別 樹 種 種 別 防湿処理 工 法 塗 装 ・ 複合 フローリング ※なら ・ A 種 ・ 行う ※行わ ない ・ 釘止め工法※ウレタン樹脂 ・ 接着工法 ワニス塗り ・ オイルステンの上 ・ フッ素塗り ・ 生地のまま ・ ワックス塗り ・ 既塗装品	③各種塗装	鉄鋼面 モルタル面、プaster面 コンクリート面（DP以外）、 コンクリート面（DP）、 ALCパネル面 コンクリート面（DP）、 押出成形セメント板面 せっこうボード面、 その他ボード面	⑮あと施工アンカーの試験	性能確認試験 ※ 行わない ・ 行う 施工確認試験 ※ 行う ・ 行わない		
⑮視覚障害者用床タイル	帯電防止 ・ 帯電防止性能評価 (JIS A 1455) 1.2~3.1程度 又は耐電圧 (JIS L 1023) 3kV以下 ・ 帯電防止性能評価 (JIS A 1455) 3.2~5.1程度 又は漏えい抵抗値 (JIS A 1454) 1×10 ¹⁰ オーム未満 ・ 帯電防止性能評価 (JIS A 1455) 5.2以上 又は漏えい抵抗値 (JIS A 1454) 1×10 ⁷ オーム未満 耐動荷重 JIS A 1454によるへこみ試験、残留へこみ試験、滑り性試験、層間剥離強度試験(発泡層のあるビニルシートのみ)およびキャスト性試験等の試験後異常がないこと。	㉑フローリング張り	・ 複合フローリング 種 別 樹 種 種 別 防湿処理 工 法 塗 装 ・ 複合 フローリング ※なら ・ A 種 ・ 行う ※行わ ない ・ 釘止め工法※ウレタン樹脂 ・ 接着工法 ワニス塗り ・ オイルステンの上 ・ フッ素塗り ・ 生地のまま ・ ワックス塗り ・ 既塗装品	③各種塗装	鉄鋼面 モルタル面、プaster面 コンクリート面（DP以外）、 コンクリート面（DP）、 ALCパネル面 コンクリート面（DP）、 押出成形セメント板面 せっこうボード面、 その他ボード面	⑯埋込配管等の探索	範囲 ※穿孔箇所すべて ・ 図示		
⑯ビニル幅木	材 種 ※ 軟質 ・ 硬質 ・ 溶接 高 さ (mm) ○ 60 ※ 75 ・ 100 厚 さ (mm) ・ 1.5 ※ 2.0	㉒フローリング張り	・ 複合フローリング 種 別 樹 種 種 別 防湿処理 工 法 塗 装 ・ 複合 フローリング ※なら ・ A 種 ・ 行う ※行わ ない ・ 釘止め工法※ウレタン樹脂 ・ 接着工法 ワニス塗り ・ オイルステンの上 ・ フッ素塗り ・ 生地のまま ・ ワックス塗り ・ 既塗装品	③各種塗装	鉄鋼面 モルタル面、プaster面 コンクリート面（DP以外）、 コンクリート面（DP）、 ALCパネル面 コンクリート面（DP）、 押出成形セメント板面 せっこうボード面、 その他ボード面	⑰鉄骨製作工場	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場		
特記	・ ・ ・ ・	㉓フローリング張り	・ 複合フローリング 種 別 樹 種 種 別 防湿処理 工 法 塗 装 ・ 複合 フローリング ※なら ・ A 種 ・ 行う ※行わ ない ・ 釘止め工法※ウレタン樹脂 ・ 接着工法 ワニス塗り ・ オイルステンの上 ・ フッ素塗り ・ 生地のまま ・ ワックス塗り ・ 既塗装品	③各種塗装	鉄鋼面 モルタル面、プaster面 コンクリート面（DP以外）、 コンクリート面（DP）、 ALCパネル面 コンクリート面（DP）、 押出成形セメント板面 せっこうボード面、 その他ボード面	⑱鋼材の種類	材 質 規 格 ・ SS400 ・ SSC400 ・ STK400 ・ STKR400 ・ SN400B_C ・ SN490B_C ・ SM400 ・ SM490 ・ JIS表示認証製品		

特記

・
・
・
・

有限環境計画工房

〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380
一級建築士事務所 岩手県知事登録 第 28081068 号
一級建築士 建設大臣登録 第 96078 号 濱端 俊一

設計年月日

R7・3・15

担当

工藤

検 閲

黒澤

照 査

成田

工事名称

上田公民館大規模改修（建築主体）工事

図面名称

改修工事 特記仕様書 NO3

縮尺

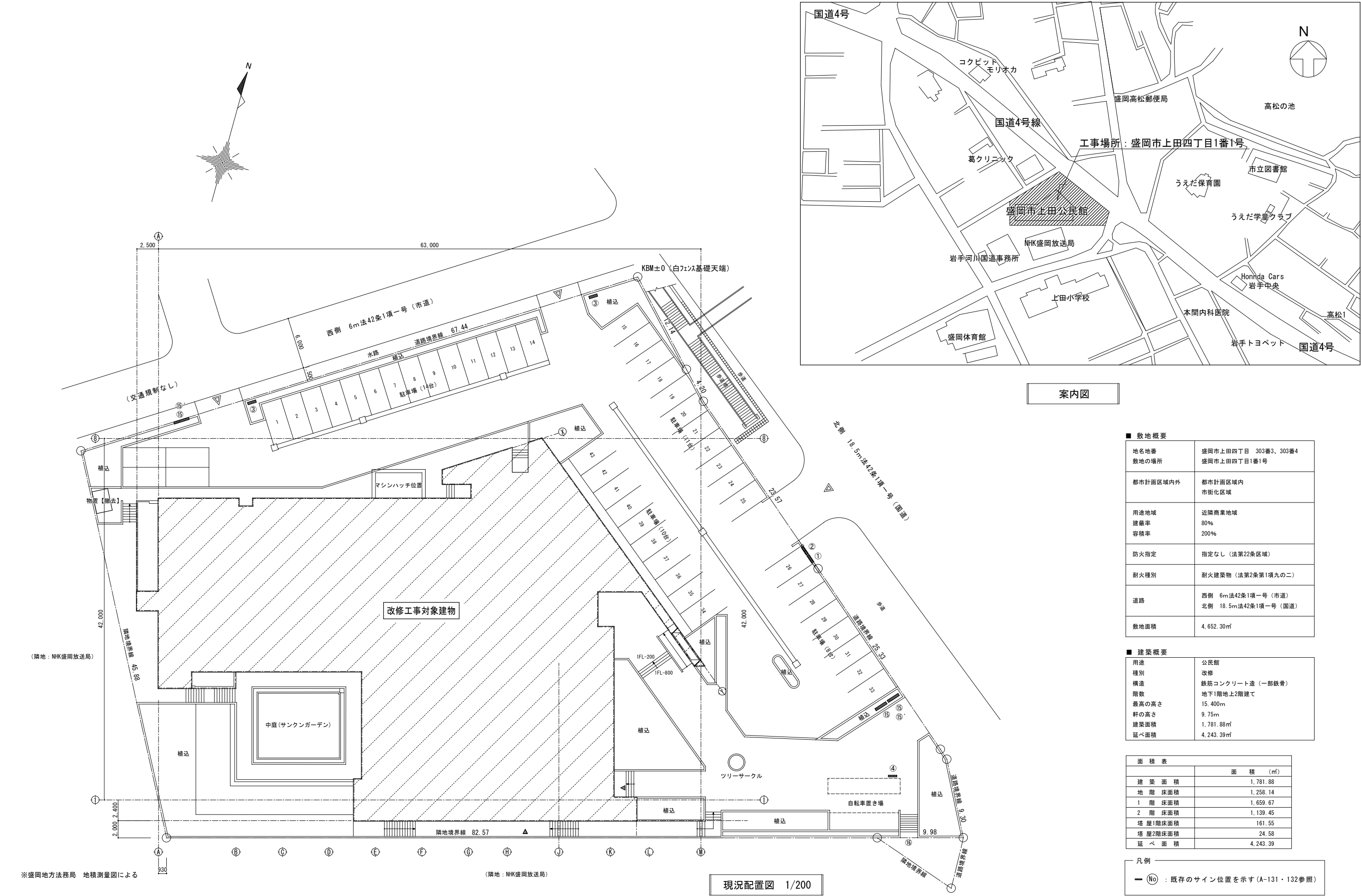
NO SCALE

図面番号

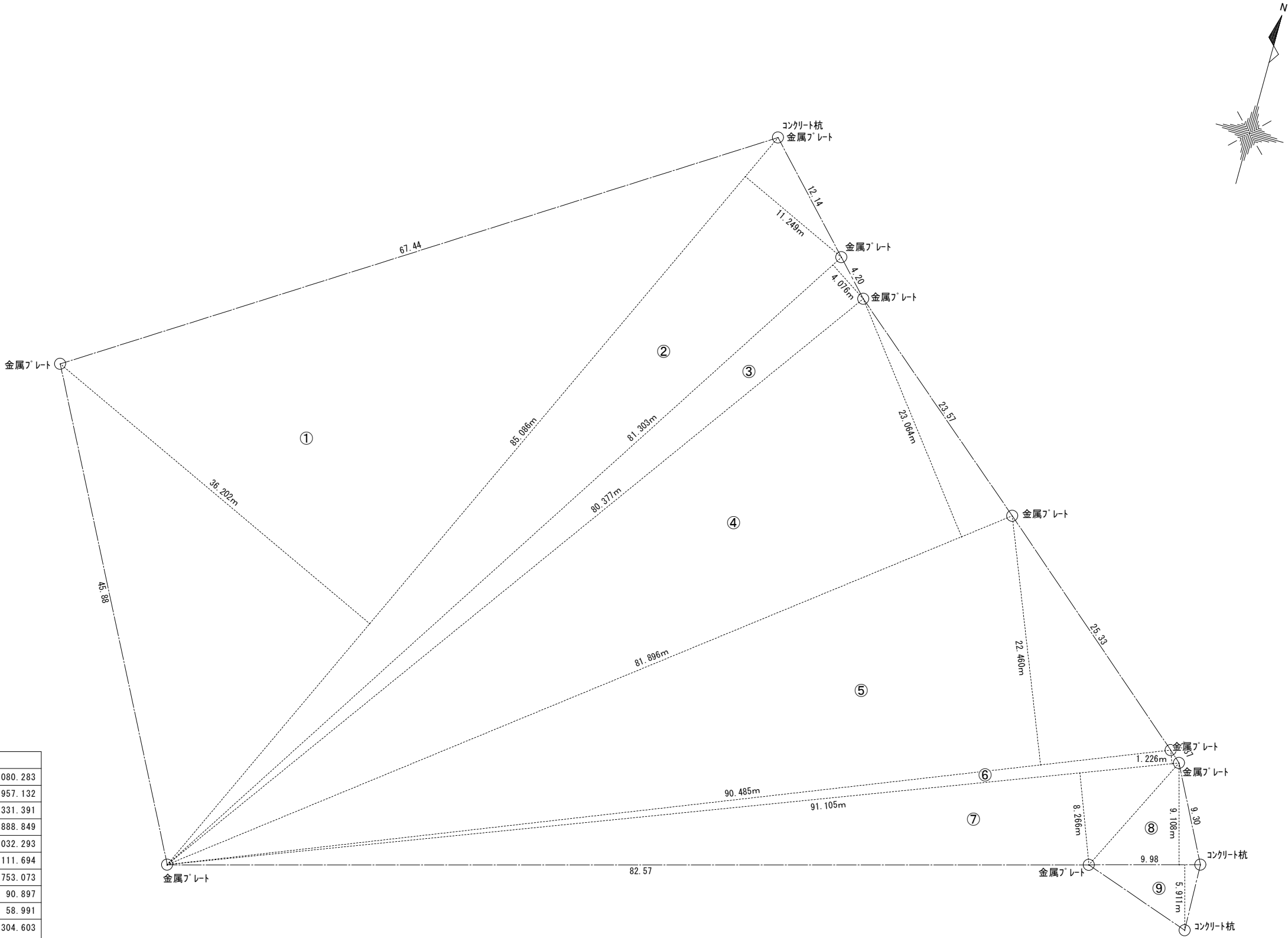
A — 3

[illegible]

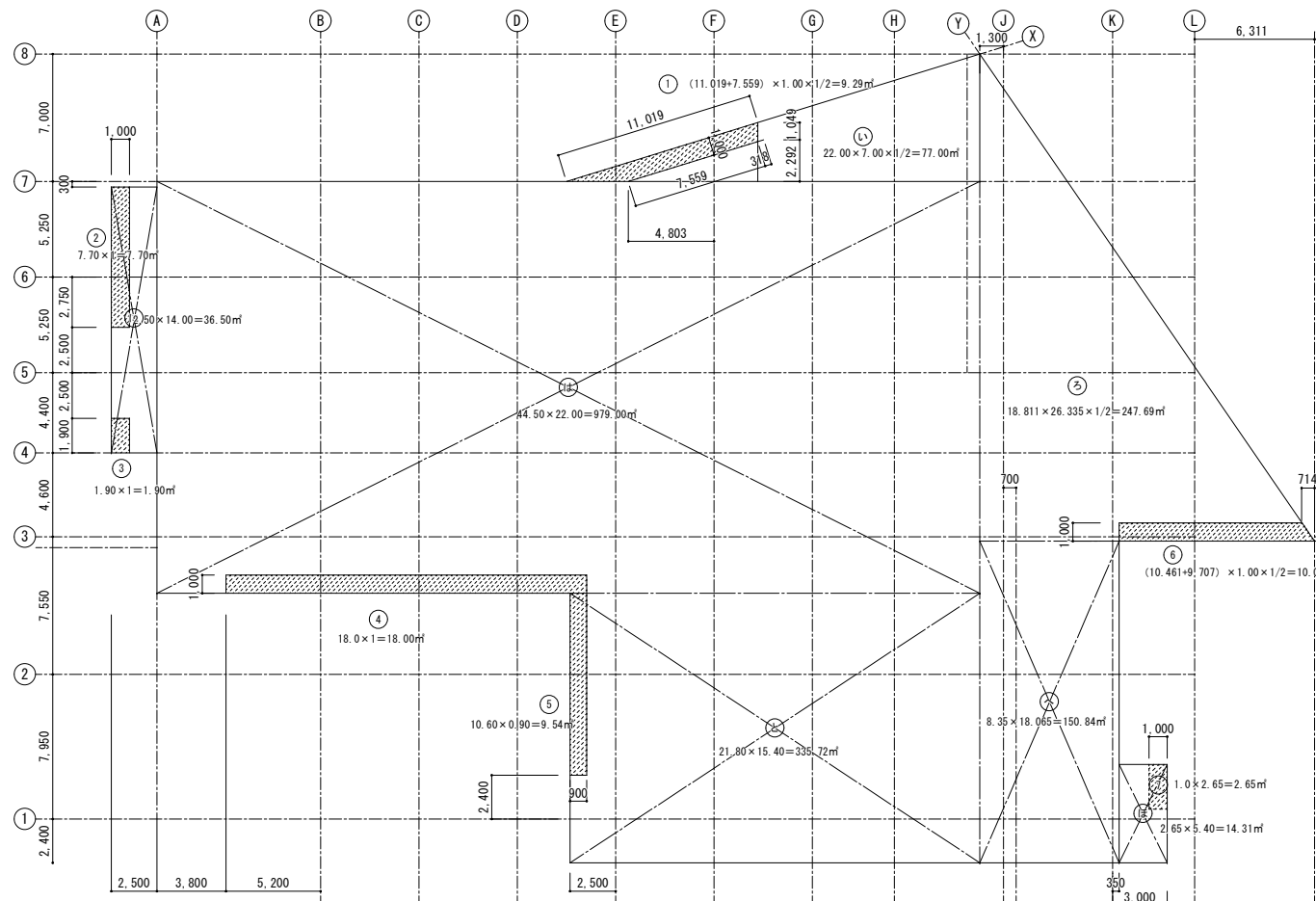
Form with multiple sections: 1. Project Information (Project Name, Location, etc.), 2. Construction Schedule (Gantt chart), 3. Construction Method (Construction Method, Construction Method, etc.), 4. Construction Management (Construction Management, Construction Management, etc.), 5. Construction Safety (Construction Safety, Construction Safety, etc.), 6. Construction Quality (Construction Quality, Construction Quality, etc.), 7. Construction Environment (Construction Environment, Construction Environment, etc.), 8. Construction Cost (Construction Cost, Construction Cost, etc.), 9. Construction Risk (Construction Risk, Construction Risk, etc.), 10. Construction Conclusion (Construction Conclusion, Construction Conclusion, etc.).



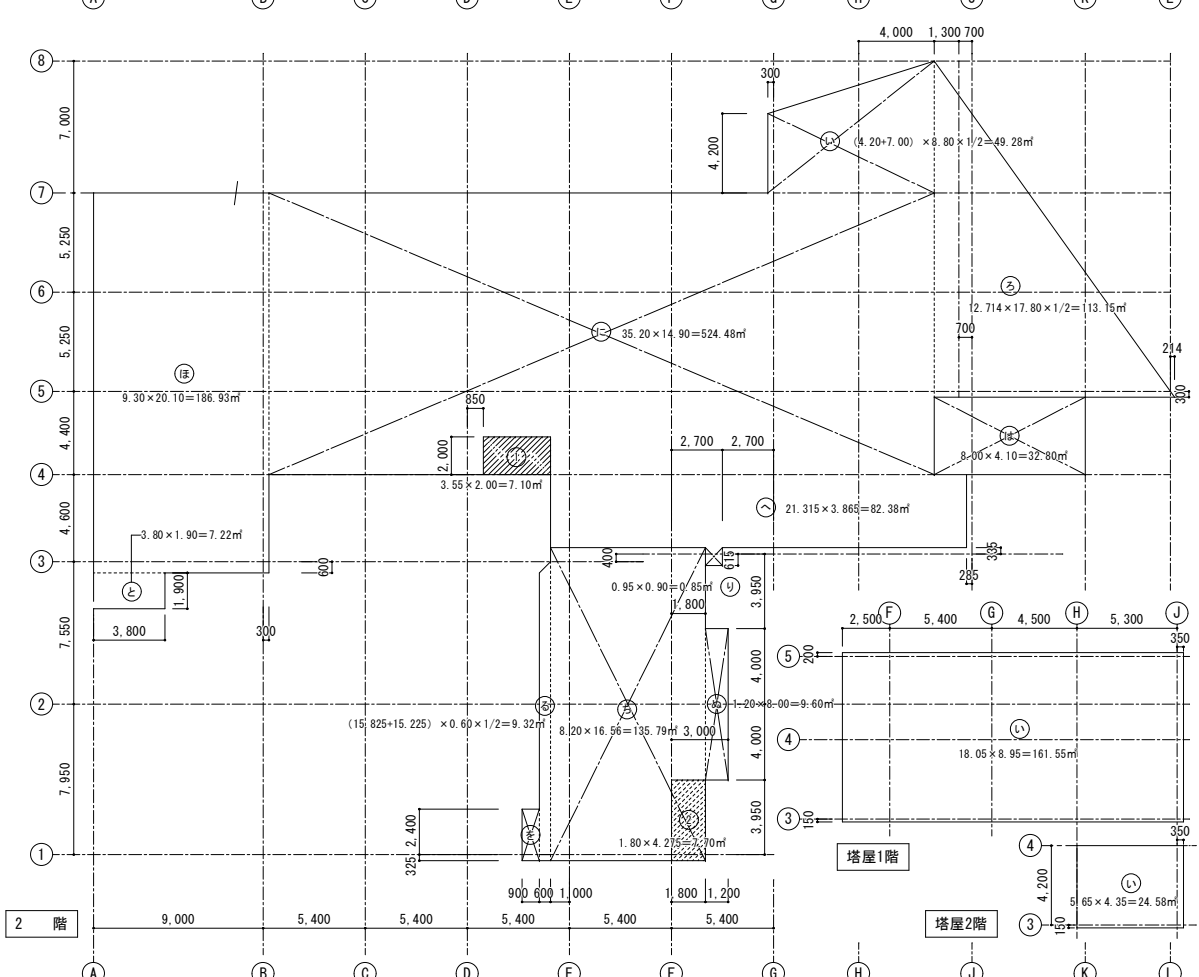
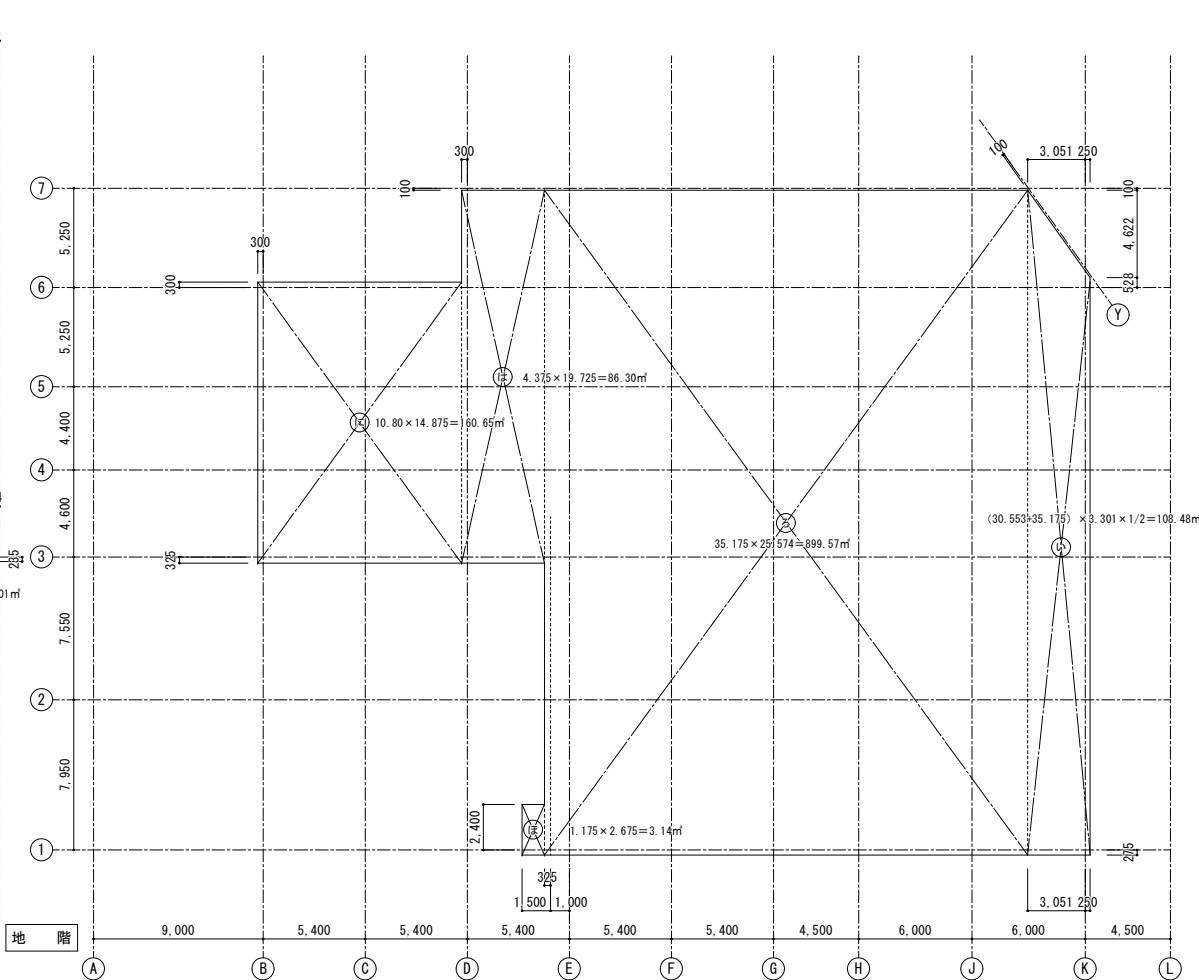
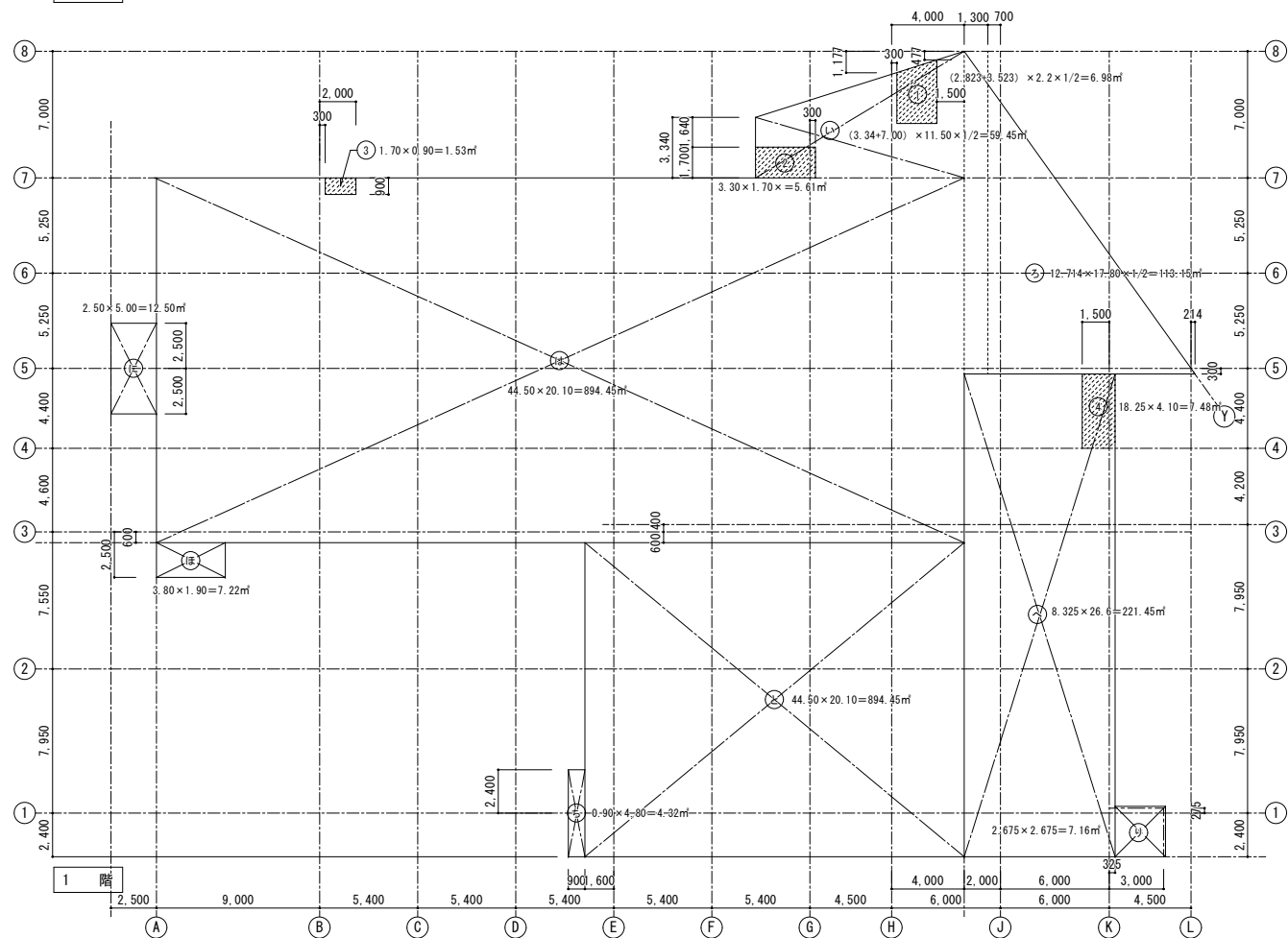
符 号		計 算	
①	85.086 × 36.202		3,080.283
②	85.086 × 11.249		957.132
③	81.303 × 4.076		331.391
④	81.896 × 23.064		1,888.849
⑤	90.485 × 22.460		2,032.293
⑥	91.105 × 1.226		111.694
⑦	91.105 × 8.266		753.073
⑧	9.98 × 9.108		90.897
⑨	9.98 × 5.911		58.991
倍面積			9,304.603
× 1/2			4,652.301
面 積			4,652.3



敷地求積図 S=1/200



建築面積



記号	土	算 定 式	面積 (㎡)
㊦	+	$22.00 \times 7.00 \times 1/2$	77.00
㊧	+	$18.811 \times 26.335 \times 1/2$	247.69
㊨	+	44.50×22.00	979.00
㊩	+	2.50×14.00	36.50
㊪	+	2.65×5.40	14.31
㊫	+	8.35×18.056	150.84
㊬	+	21.80×15.40	335.72
①	-	$(11.0107.550) \times 1.00 \times 1/2$	9.29
②	-	7.70×1.00	7.70
③	-	1.90×1.00	1.90
④	-	18.0×1.00	18.0
⑤	-	10.60×0.90	9.54
⑥	-	$(10.461+9.747) \times 1.00 \times 1/2$	10.10
⑦	-	2.65×1.00	2.65
計			1,781.80

地階床面積表			
記号	±	算 定 式	面積 (㎡)
(い)	+	$30.565 \times 35.175 \times 3.301 \times 1/2$	108.48
(ろ)	+	35.175×25.574	899.57
(は)	+	4.375×19.725	86.30
(に)	+	10.80×14.875	160.65
(ほ)	+	1.175×2.675	3.14
		計	1,258.14

1階床面積表			
記号	土	算 定 式	面積 (㎡)
①		$(3.34 + 7.0) \times 11.50 \times 1/2$	59.45
②		$12.714 \times 17.80 \times 1/2$	113.15
③		44.50×20.01	890.45
④		2.5×5.00	12.50
⑤		3.80×1.90	7.22
⑥		8.325×26.612	221.545
⑦		20.90×17.30	361.57
⑧		0.90×4.80	4.32
⑨		2.675×2.675	7.16
⑩		$(2.823 \times 3.523) \times 2.20 \times 1/2$	6.98
⑪		3.30×1.70	5.61
⑫		1.70×0.90	1.53
⑬		1.825×4.10	7.48
計			1,659.67

2階床面積表		
記号	土	算 定 式
①		$(4.20 \times 7.0) \times 8.8 \times 1/2$
②		$12.714 \times 17.80 \times 1/2$
③		8.00×4.10
④		35.20×14.90
⑤		9.30×20.10
⑥		21.315×3.865
⑦		3.80×1.90
⑧		8.20×16.56
⑨		0.90×0.92
⑩		1.20×8.00
⑪		$(15.825 + 15.225) \times 0.60 \times 1/2$
⑫		2.725×0.90
⑬		3.55×2.00
⑭		1.80×4.275
		計

2階床面積表		面積 (㎡)
①		49.28
②		113.15
③		32.80
④		524.48
⑤		186.93
⑥		82.38
⑦		7.22
⑧		135.79
⑨		0.85
⑩		9.60
⑪		9.32
⑫		2.45
⑬		7.10
⑭		7.70
		1,139.45

記号	±	算 定 式	面積 (㎡)
㊦	+	18.05 × 8.95	161.55
		計	161.55

記号	±	算 定 式	面積 (㎡)
㊦	+	5.65×4.35	24.58
		計	24.58

面 積 表	
	面 積 (m ²)
建 築 面 積	1,781.88
地 階 床面積	1,258.14
1 階 床面積	1,659.67
2 階 床面積	1,139.45
塔 屋1階床面積	161.55
塔 屋2階床面積	24.58
延 床 面 積	4,243.39



[illegible]

外 部 仕 上 げ						
	屋 根	外 壁	軒天井	基礎廻り(地置)	外 構	その他
既存	平場：コンクリート直均し、ポリ塩化ビニル系シート防水 t=2.0 【残置】 立上り：コンクリート直均し、ポリ塩化ビニル系シート防水 t=2.0 【撤去】 笠木：アルミ製W=275 【取外し】 ルーフドレン：鍍鉄製φ150(シート防水用) 【撤去】	南側、東側：磁器質タイル95×45(改良圧着工法) 磁器質タイル以外：コンクリート打放し、 <u>収付タイル</u> 【既存塗膜除去】 【既存塗膜除去】：集じん装置付き超高压水洗工法 【撤去】 伸縮目地、打継目地：ポリサルファイド系PS-2 15×10 【撤去】	正面入口： コンクリート打放し、 <u>収付タイル</u> 【既存塗膜除去】 一部 <u>石綿セメント板 t=6</u> <u>収付タイル</u> 【撤去】 正面入口底その他： <u>石綿セメント板 t=6</u> 透かし張り、収付タイル 【撤去】 一部コンクリート打放し、 <u>収付タイル</u> 【既存塗膜除去】	モルタル塗り 金こて仕上 【既存のまま】	インターロッキング敷き 【撤去】 アスファルト舗装 t=50 【撤去】 燃料貯蔵タンク 【撤去】 植込み 【一部撤去】	タラップ：鋼製垂鉛メッキφ22(最上部)、鋼製垂鉛メッキφ25(下部) 【既存のまま】 手摺(西側コート)：スチールパイプφ42.7、手摺子φ27.2 SGP塗 【既存のまま】
改修	平場高压水洗い清掃・立上りケレン清掃後、 シート防水 t=1.5、改修用ルーフドレンφ150 【新設】 ※SI-M2工法、機械的固定工法(平場)、接着工法(立上り) ※下地モルタル劣化部補修 笠木：アルミ製W=275 【再取付】	南側、東側 磁器質タイル面：亀裂、浮き、欠損部補修(別図参照) 【全面水洗い、一部 磁器質タイル張替】 磁器質タイル以外(軒天井含む)：亀裂、浮き、欠損部補修(別図参照) 下地調整のうえ、防水形複層塗材E収付 伸縮目地、打継目地：ポリサルファイド系PS-2 15×10 【新設】	正面入口： コンクリート打放し面：防水形複層塗材E収付 一部フレキシブルボード t=5.0、EP塗 【新設】 正面入口底その他： フレキシブルボード t=5.0、EP塗 【新設】 一部コンクリート打放し面：防水形複層塗材E収付	水洗い後、基礎巾木専用塗料塗り 【新設】	アスファルト舗装 t=50 【新設】 燃料タンク基礎、メッシュフェンスH=1800 【新設】 駐車場区画線 【新設】 マシンハッチ蓋 【新設】	タラップ：下地調整、DP塗 手摺(西側コート)：下地調整、DP塗

内 部 仕 上 げ																
階	室 名	種別	下地区分	床	巾 木	下地区分	壁	下地区分	天 井	廻 縁	天井高	備 考				
共通	便所(男・女共)	既存	C	長尺塩ビシート t=2.0	【塩ビシート撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金ごて、【改付塗装材】 【既存塗膜除去：湿式集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法】	LGS	【けい酸カルシウム板 t=6.0】 V P 塗	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2.300	【撤去】ライニング壁、トイレブース
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0 (男子便所)汚垂石 t=6.0張	【新設】 【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P-G 塗	【塗装改修】	LGS	【けい酸カルシウム板 t=5.0 目透し張り、E P 塗	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2.300
	便所(身障者)	既存	C	長尺塩ビシート t=2.0	【塩ビシート撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金ごて、【改付塗装材】 【既存塗膜除去：湿式集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法】	LGS	【けい酸カルシウム板 t=6.0】 V P 塗	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2.300	【撤去】ステンレス製手摺
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P-G 塗	【塗装改修】	LGS	【けい酸カルシウム板 t=5.0 目透し張り、E P 塗	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2.300
	湯沸室	既存	C	長尺塩ビシート t=2.0	【塩ビシート撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金ごて、【改付塗装材】 【既存塗膜除去：湿式集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法】	LGS	【けい酸カルシウム板 t=6.0】 V P 塗	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2.300	【撤去】流し台L=1,200、ステンレス製水切、吊戸欄L=1,050(水切補付)
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P-G 塗	【塗装改修】	LGS	【けい酸カルシウム板 t=5.0 目透し張り、E P 塗	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2.300
	階段室(1)	既存	C	ビニルタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金ごて、V P 塗	C	スラブ下面：モルタル金ごて、V P 塗 最上部：【けい酸カルシウム板 t=6.0】 V P 塗	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2.400	【撤去】ステンレス製ノンスリップ ゴムタイヤ入り W=40 【残置】スチールパイプ手摺 φ42.7 SGP塗、スチールパイプ手摺子 φ27.2 SGP塗
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P-G 塗	【塗装改修】	C	スラブ下面：下地調整のうえ、E P-G 塗 最上部：けい酸カルシウム板 t=5.0 目透し張り、E P 塗	【塗装改修】 【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2.400
階段室(1) 塔屋部	既存	C	モルタル t=30 金ごて仕上		モルタル金ごて目地切 H=100		C	モルタル金ごて	C	モルタル金ごて		—	—			
	改修	C	既存のまま		既存のまま		C	既存のまま	C	既存のまま		—	—			
階段室(2)	既存	C	ビニルタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金ごて、V P 塗 外壁側：石膏ボード G L 工法 t=12.0、V P 塗	C	スラブ下面：モルタル金ごて、V P 塗 最上部：【けい酸カルシウム板 t=6.0】 V P 塗	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2.400	【撤去】ステンレス製ノンスリップ ゴムタイヤ入り W=40 【残置】スチールパイプ手摺 φ42.7 SGP塗、スチールパイプ手摺子 φ27.2 SGP塗	
	改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P-G 塗 外壁側：下地調整のうえ、E P-G 塗	【塗装改修】 【塗装改修】	C	スラブ下面：下地調整のうえ、E P-G 塗 最上部：けい酸カルシウム板 t=5.0 目透し張り、E P 塗	【塗装改修】 【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2.400	【新設】ステンレス製ノンスリップ ゴムタイヤ入り W=40 【塗装改修】スチールパイプ手摺・手摺子：下地調整のうえ、E P-G 塗
DS・PS	既存	C	コンクリート表し		—		C	コンクリート表し	C	コンクリート表し		—	—			
	改修	C	既存のまま		—		C	既存のまま	C	既存のまま		—	—			
ELVシャフト	既存	C	塗膜防水仕上(ビット)		—		C	塗膜防水仕上(地階FLまで)	C	コンクリート表し		—	—			
	改修	C	既存のまま		—		C	既存のまま	C	既存のまま		—	—			

特記	・	 有限環境計画工房 会社 〒020-0121 岩手県盛岡市月丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第か(2808)1068号 一級建築士 建設大臣登録 第96078号 濱端 俊一	設計年月日 R7・3・15	担当 工藤	検図 黒澤	照査 成田	工事名称 上田公民館大規模改修（建築主体）工事		図面番号 A — 10
	・						図面名称 改修前・後 仕上表1（共通事項、外部仕上、内部仕上）	縮尺 NO SCALE	
	・								
	・								

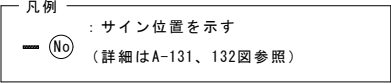
内 部 仕 上 げ																								
階	改修前室名	種別	下地区分	床	巾 木	下地区分	壁	下地区分	天 井	廻 縁	天井高	備 考												
	改修後室名																							
地階	ロビー	既存	C	【ビニル系アスベストタイル t=2.0】	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金こて、【ビニルクロス貼】	【ビニルクロス撤去】	LGS	石膏ボード t=9.0下地、岩綿吸音板 t=9.0	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2.400	【撤去】 掲示板2,400×1,200 【残置】 電話台							
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼	【ビニルクロス新設】	LGS	石膏ボード t=12.5下地、ロックウール化粧吸音板 t=9.0	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2.400	【新設】 掲示板2,400×1,200 【既存のまま】 電話台							
	図書室	既存	C	【ビニル系アスベストタイル t=2.0】	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	石膏ボードG L 工法 t=12.0下地、【ビニルクロス貼】	【ビニルクロス撤去】	LGS	石膏ボード t=9.0下地、岩綿吸音板 t=9.0	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2.400								
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼	【ビニルクロス新設】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2.400								
	じどうしつ マイクロコーナー	既存	C	【ビニル系アスベストタイル t=2.0】	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	石膏ボードG L 工法 t=12.0下地、【ビニルクロス貼】	【ビニルクロス撤去】	LGS	石膏ボード t=12.0+12.0下地、岩綿吸音板 t=9.0	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2.400								
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼	【ビニルクロス新設】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2.400								
	閲覧室 (電動書架)	既存	C	【ビニル系アスベストタイル t=2.0】	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	石膏ボードG L 工法 t=12.0下地、【ビニルクロス貼】	【ビニルクロス撤去】	LGS	石膏ボード t=9.0下地、岩綿吸音板 t=9.0	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2.700	【撤去】 ブラインド 【残置】 電動書架(6連25列、5連25列)、ブラインドボックス							
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼	【ビニルクロス新設】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2.700	【新設】 ブラインド 【塗装改修】 ブラインドボックス：下地調整のうえ、E P－G 塗 【既存のまま】 電動書架(6連25列、5連25列)							
	会議室	既存	C	【ビニル系アスベストタイル t=2.0】	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	石膏ボードG L 工法 t=12.0下地、【ビニルクロス貼】	【ビニルクロス撤去】	LGS	石膏ボード t=9.0下地、岩綿吸音板 t=9.0	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2.400	【撤去】 黒板3,600×1,200、カーテン、スクリーン 【残置】 カーテンボックス、スクリーンボックス							
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼	【ビニルクロス新設】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2.400	【新設】 黒板3,600×1,200、カーテン、スクリーン 【塗装改修】 カーテンボックス、スクリーンボックスL=3,600：下地調整のうえ、E P－G 塗							
	図書事務室	既存	C	【ビニル系アスベストタイル t=2.0】	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	石膏ボードG L 工法 t=12.0下地、【ビニルクロス貼】	【ビニルクロス撤去】	LGS	石膏ボード t=12.0+12.0下地、化粧石膏ボード t=9.0	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2.400	【撤去】 行事予定黒板1,800×900、ブラインド 【残置】 作業台、ブラインドボックス							
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼	【ビニルクロス新設】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2.400	【新設】 行事予定黒板1,800×900、ブラインド 【塗装改修】 作業台、ブラインドボックス：下地調整のうえ、E P－G 塗							
	製本室	既存	C	【ビニル系アスベストタイル t=2.0】	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	石膏ボードG L 工法 t=12.0下地、【ビニルクロス貼】	【ビニルクロス撤去】	LGS	化粧石膏ボード t=9.0	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2.400	【残置】 作業台、吊戸棚							
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼	【ビニルクロス新設】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2.400	【塗装改修】 作業台、吊戸棚：下地調整のうえ、E P－G 塗							
	通 路	既存	C	モルタル金こて目地切		モルタル金こて目地切 H=100		C	腰H=1,500：モルタル金こて仕上 上部：コンクリート表し		C	コンクリート表し		—		—								
		改修	C	既存のまま		既存のまま		C	既存のまま		C	既存のまま		—		—								
	物品庫	既存	C	モルタル金こて目地切		モルタル金こて目地切 H=100		C	腰H=1,500：モルタル金こて仕上 上部：コンクリート表し		C	コンクリート表し		—		—								
		改修	C	既存のまま		既存のまま		C	既存のまま		C	既存のまま		—		—								
	厚生室	既存	C	木製床下地、カーベツト敷	【カーベツト撤去】	雑巾摺 H=30	【残置】	C	石膏ボードG L 工法 t=12.0下地、【ビニルクロス貼】	【ビニルクロス撤去】	LGS	化粧石膏ボード t=9.0	【撤去(下地LGS共)】	木製	【撤去】	2,300	【撤去】 付鴨居35×40							
		改修	C	タイルカーベツト500×500× t 6.5	【新設】	既存のまま		C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼	【ビニルクロス新設】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,300	【新設】 付鴨居35×40							
	踏 込	既存	C	【ビニル系アスベストタイル t=2.0】	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	石膏ボードG L 工法 t=12.0下地、【ビニルクロス貼】	【ビニルクロス撤去】	LGS	化粧石膏ボード t=9.0	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,400	【残置】 下足入							
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼	【ビニルクロス新設】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,400	【既存のまま】 下足入							
	監視室	既存	C	【ビニル系アスベストタイル t=2.0】	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金こて、E P 塗		LGS	化粧石膏ボード t=9.0	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,700								
		倉庫(3)	改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P－G 塗	【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,700							
機械室	既存	C	コンクリート t=200 金こて押え目地切 階段：蹴上・踏面共モルタル金こて仕上		モルタル金こて目地切 H=100		C	腰H=1,500：モルタル金こて仕上 上部：コンクリート表し 一部、C B 化粧積		C	スラブ下面：木毛セメント板 t=25打込		—		—	【撤去】 ステンレス製ノンスリップ ゴムタイヤ入り W=40 【残置】 スチールパイプ手摺 φ42.7 SOP塗、スチールパイプ手摺子 φ27.2 SOP塗								
	改修	C	既存のまま		既存のまま		C	既存のまま		C	既存のまま		—		—	【新設】 ステンレス製ノンスリップ ゴムタイヤ入り W=40 【塗装改修】 スチールパイプ手摺・手摺子：下地調整のうえ、E P－G 塗								
消火ポンプ室	既存	C	コンクリート t=200 金こて押え目地切		モルタル金こて目地切 H=100		C	腰H=1,500：モルタル金こて仕上 上部：コンクリート表し 一部、C B 化粧積		C	スラブ下面：木毛セメント板 t=25打込		—		6,200									
	改修	C	既存のまま		既存のまま		C	既存のまま		C	既存のまま		—		6,200									
発電機室	既存	C	コンクリート t=200 金こて押え目地切		モルタル金こて目地切 H=100		C	モルタル金こて		LGS	化粧石膏ボード t=9.0	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	4,000	【残置】 配線ビツト、亜鉛銅板・枠アルミ製								
	改修	C	既存のまま		既存のまま		C	既存のまま		LGS	化粧石膏ボード t=9.5	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	4,000	【既存のまま】 配線ビツト(蓋共)								
電気室	既存	C	コンクリート t=200 金こて押え目地切 階段：蹴上・踏面共モルタル金こて仕上		モルタル金こて目地切 H=100		C	モルタル金こて		LGS	化粧石膏ボード t=9.0	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	3,500	【撤去】 ステンレス製ノンスリップ ゴムタイヤ入り W=40 【残置】 配線ビツト、亜鉛銅板・枠アルミ製、スチールパイプ手摺 φ32 SOP塗、 スチールパイプ手摺子 φ27 SOP塗								
	改修	C	既存のまま		既存のまま		C	既存のまま		LGS	化粧石膏ボード t=9.5	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	3,500	【新設】 ステンレス製ノンスリップ ゴムタイヤ入り W=40 【塗装改修】 スチールパイプ手摺・手摺子：下地調整のうえ、E P－G 塗 【既存のまま】 配線ビツト(蓋共)								
マシンハッチ	既存	C	モルタル金こて目地切		モルタル金こて目地切 H=100		C	コンクリート表し		—	断熱材 t=25打込	【撤去】	—		—									
	改修	C	既存のまま		既存のまま		C	既存のまま		—	マシンハッチ(既製品)	【新設】	—		—									
倉庫(1)・(2)	既存	C	モルタル金こて目地切		モルタル金こて目地切 H=100		C	腰H=1,500：モルタル金こて仕上 上部：コンクリート表し		—	コンクリート表し		—		—									
	改修	C	既存のまま		既存のまま		C	既存のまま		—	既存のまま		—		—									
便所通路 (男女入口前通路)	既存	C	【ビニル系アスベストタイル t=2.0】	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金こて、【ビニルクロス貼】	【ビニルクロス撤去】	LGS	石膏ボード t=9.0下地、岩綿吸音板 t=9.0	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,400									
	改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼	【ビニルクロス新設】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,400									
1階	風除室(1)	既存	C	ストレートラインマット(ゴム製)	【撤去】	モルタル金こて、V P 塗		C	モルタル金こて、吹付タイル	【既存塗膜除去】	LGS	石膏ボード t=9.0下地、岩綿吸音板 t=15.0キューブ	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,164	【残置】 排水目皿 φ80、自動ドア防護パイプ φ38 SOP塗							
		改修	C	ストレートラインマット(ゴム製) モルタル塗り下地、長尺塩ビシート t=2.0 ステンレス製床見切 塩ビ製点字ブロック300×300	【新設】 【新設】	既存のまま		C	下地調整のうえ、D P 塗	【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,164	【塗装改修】 自動ドア防護パイプ φ38：下地調整のうえ、D P 塗 【既存のまま】 排水目皿 φ80							
	エントランスホール	既存	C	ビニルタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金こて、吹付タイル 【既存塗膜除去：湿式集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法】		LGS	石膏ボード t=9.0下地、ビニルクロス	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,700	【撤去】 掲示板3,600×1,200 【残置】 電話台、受付カウンター							
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0 塩ビ製点字ブロック300×300	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P－G 塗	【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,700	【新設】 掲示板3,600×1,200、デジタルサイネージ 65インチ(スタンド共) 【既存のまま】 電話台、受付カウンター							
	廊下(1)	既存	C	ビニルタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金こて、吹付タイル 【既存塗膜除去：湿式集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法】		LGS	石膏ボード t=9.0下地、ビニルクロス	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,700	【残置】 スチールパイプ手摺 φ38 SOP塗、スチールパイプ手摺子 φ27 SOP塗							
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P－G 塗	【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,700	【塗装改修】 スチールパイプ手摺・手摺子：下地調整のうえ、E P－G 塗							
	便所通路 (男女入口前通路)	既存	C	ビニルタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金こて、吹付タイル 【既存塗膜除去：湿式集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法】		LGS	石膏ボード t=9.0、V P 塗	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,400								
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P－G 塗	【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,400								
	特記	・	□	：石綿含有建材及び含有みなし建材を示す				有限 環 境 計 画 工 房 〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第 か(2808)1068 号 一級建築士 建設大臣登録 第 96078号 濱 端 俊一	設計年月日 R 7 ・ 3 ・ 1 5	担当 工 藤	検 図 黒 澤	照 査 成 田	工事名称 上田公民館大規模改修（建築主体）工事		図面番号 A — 1 1									
	・																							
	・																							
	・																							
												図面名称 改修前・後 仕上表 2（内部仕上 地階、1階）		縮 尺 NO SCALE										

口内 部 仕 上 げ

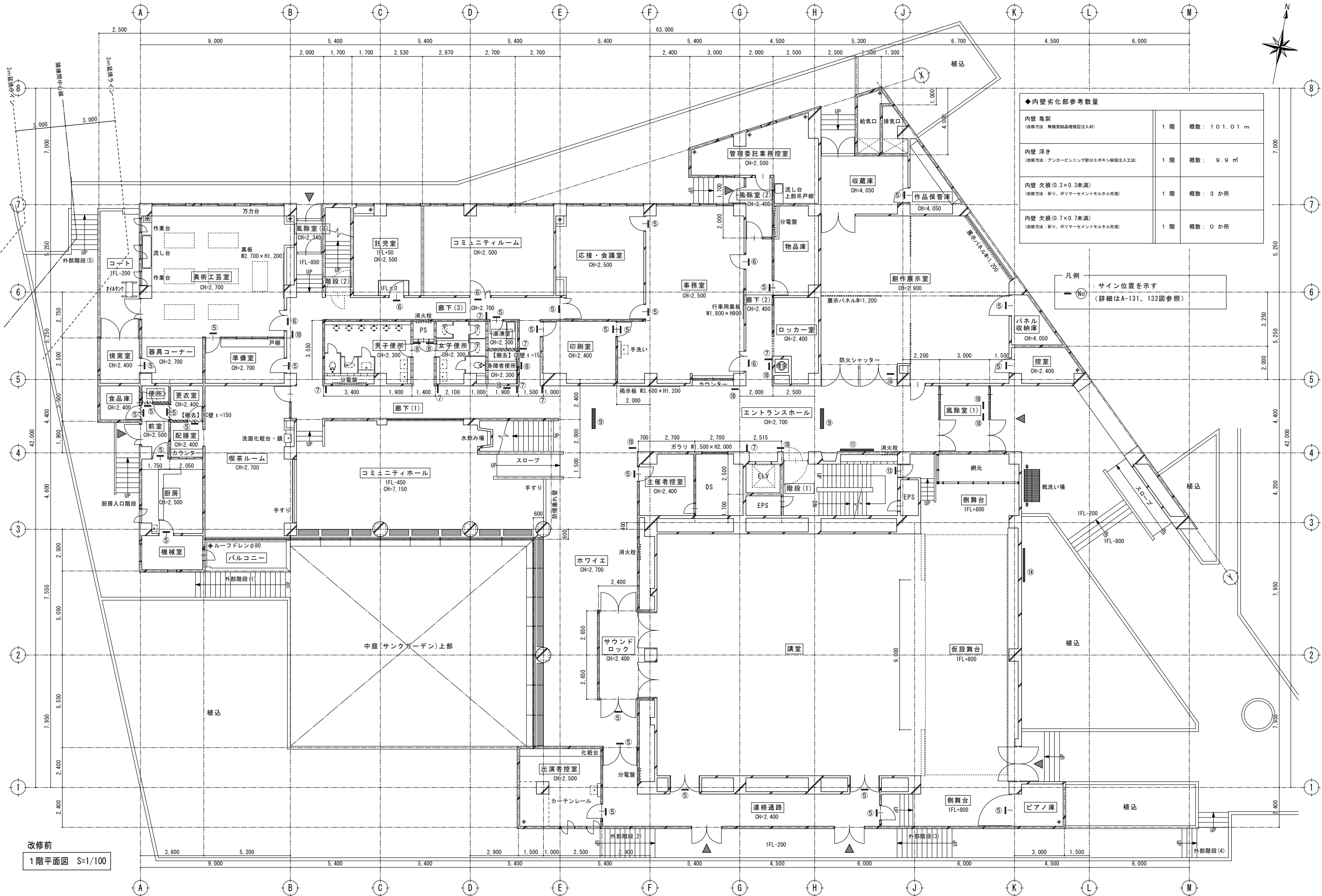
階	改修前室名		種別	下地区分	床	巾 木	下地区分	壁	下地区分	天 井	廻 縁		天井高	備 考
		改修後室名												
1 階	ホワイエ	既存	C		ビニルタイル t=2.0【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60【撤去】	C	モルタル金こて、 <u>吹付タイル</u> 【既存塗膜除去：湿式集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法】	LGS	<u>石膏ボード t=9.0下地</u> 、ビニルクロス【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		2.700	【撤去】ブラインド 【残置】ブラインドボックス
		改修	C		下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0【新設】	塩ビ製 H=60【新設】	C	下地調整のうえ、E P-G 塗【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		2.700	【新設】ブラインド 【塗装改修】ブラインドボックス：下地調整のうえ、E P-G 塗
	コミュニティホール	既存	C		一般部、階段蹴上・踏面：ビニルタイル t=2.0【ビニルタイル撤去】 スロープ：長尺塩ビシート(防滑) t=2.0【シート撤去】	塩ビ製 H=60【撤去】	C	モルタル金こて、 <u>吹付タイル</u> 【既存塗膜除去：湿式集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法】	LGS	<u>石膏ボード t=9.0下地</u> 、岩綿吸音板 t=15.0キューブ【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		7.150 (2.450)	【撤去】ステンレス製ノンスリップ ゴムタイヤ入り W=40 【残置】スチールパイプ手摺 φ38 SOP塗、スチールパイプ手摺子 φ27 SOP塗、 防煙垂れ壁(ロール式)
		改修	C		一般部、階段蹴上・踏面：下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0【新設】 スロープ：下地調整のうえ、長尺塩ビシート(防滑) t=2.0【新設】	塩ビ製 H=60【新設】	C	下地調整のうえ、E P-G 塗【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		7.150 (2.450)	【新設】ステンレス製ノンスリップ ゴムタイヤ入り W=40 【塗装改修】スチールパイプ手摺・手摺子：下地調整のうえ、E P-G 塗 【既存のまま】防煙垂れ壁(ロール式)
	創作展示室	既存	C		ビニルタイル t=2.0【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60【撤去】	C	モルタル金こて、ビニルクロス貼【ビニルクロス撤去】	—	φ9丸鋼格子天井(125×125) 天井内：木毛セメント板 t=25打込 E P 吹付【残置】	—		2.900	【残置】展示パネル(レール共)、ビクチャーレール
		改修	C		下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0【新設】	塩ビ製 H=60【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼【ビニルクロス新設】	—	φ9丸鋼格子天井：下地調整のうえ、E P-G 塗 天井内：木毛セメント板 t=25打込 E P 吹付【塗装改修】 【既存のまま】	—		2.900	【新設】大型鏡 W2,000×H1,800(上下ステンレス製枠共) 【既存のまま】展示パネル(レール共)、ビクチャーレール
	控 室	既存	C		ビニルタイル t=2.0【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60【撤去】	C	<u>石膏ボード G L 工法 t=12.0</u> 、E P 塗	LGS	<u>化粧石膏ボード t=9.0</u> 【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		2.400	
		改修	C		下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0【新設】	塩ビ製 H=60【新設】	C	下地調整のうえ、E P-G 塗【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		2.400	
	収蔵庫	既存	C		モルタル金こて目地切	モルタル金こて目地切 H=100	C	腰H=1,500：モルタル金こて仕上 上部：コンクリート表し	C	コンクリート表し	—		4.050	
		改修	C		既存のまま	既存のまま	C	既存のまま	C	既存のまま	—		4.050	
	作品保管庫	既存	C		モルタル金こて目地切	モルタル金こて目地切 H=100	C	腰H=1,500：モルタル金こて仕上 上部：コンクリート表し	C	コンクリート表し	—		4.050	【残置】木製保管棚
		改修	C		既存のまま	既存のまま	C	既存のまま	C	既存のまま	—		4.050	【既存のまま】木製保管棚
	パネル収納庫	既存	C		モルタル金こて目地切	モルタル金こて目地切 H=100	C	腰H=1,500：モルタル金こて仕上 上部：コンクリート表し	C	コンクリート表し	—		4.050	【残置】レールパネル
		改修	C		既存のまま	既存のまま	C	既存のまま	C	既存のまま	—		4.050	【既存のまま】レールパネル
	管理委託業務控室	既存	C		ビニルタイル t=2.0 小上り：カーペット敷	塩ビ製 H=60【撤去】 【カーペット撤去】	C	<u>石膏ボード G L 工法 t=12.0</u> 、E P 塗	LGS	化粧石膏ボード t=9.0【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		2.500	【撤去】カーテン、カーテンレール、ブラインド、流し台L=1,200、吊戸棚(水切補付)L=900 【残置】ブラインドボックス、郵便受
		改修	C		下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0 小上り：カーペット敷	塩ビ製 H=60【新設】 【新設】	C	下地調整のうえ、E P-G 塗【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		2.500	【新設】カーテン、カーテンレール、ブラインド、流し台L=1,200、吊戸棚(水切補付)L=900 【既存のまま】郵便受【塗装改修】ブラインドボックス：下地調整のうえ、E P-G 塗
	物品庫	既存	C		モルタル金こて目地切	モルタル金こて目地切 H=100	C	腰H=1,500：モルタル金こて仕上 一部：LGS下地、 <u>石膏ボード t=12.0</u>	C	コンクリート表し	—		—	
		改修	C		既存のまま	既存のまま	C	既存のまま	C	既存のまま	—		—	
	ロッカー室	既存	C		ビニルタイル t=2.0【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60【撤去】	C	モルタル金こて、V P 塗	LGS	<u>石膏ボード t=9.0</u> 、E P 塗【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		2.400	【残置】入ロステール三方枠 SOP塗、排水目皿 φ80
		改修	C		下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0【新設】	塩ビ製 H=60【新設】	C	下地調整のうえ、E P-G 塗【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		2.400	【塗装改修】入ロステール三方枠：下地調整のうえ、E P-G 塗 【既存のまま】排水目皿 φ80
	風除室(2)	既存	C		ストレータインマット(ゴム製)【撤去】	モルタル金こて、V P 塗 H=30【撤去】	C	モルタル金こて、 <u>吹付タイル</u> 【既存塗膜除去：湿式集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法】	LGS	<u>けい酸カルシウム板 t=6.0</u> 、V P 塗【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		2.400	【残置】ゴムマット枠 SUS FB 6×30
		改修	C		ストレータインマット(ゴム製)【新設】	下地調整のうえ、E P-G 塗 H=30【新設】	C	下地調整のうえ、E P-G 塗【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		2.400	【既存のまま】ゴムマット枠 SUS FB 6×30
	廊下(2)	既存	C		ビニルタイル t=2.0【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60【撤去】	C	モルタル金こて、 <u>吹付タイル</u> 【既存塗膜除去：湿式集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法】	LGS	<u>石膏ボード t=9.0</u> 、E P 塗【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		2.400	
		改修	C		下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0【新設】	塩ビ製 H=60【新設】	C	下地調整のうえ、E P-G 塗【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		2.400	
	事務室	既存	C		ビニルタイル t=2.0【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60【撤去】	C	<u>石膏ボード G L 工法 t=12.0下地</u> 、 <u>ビニルクロス貼</u> 【ビニルクロス撤去】	LGS	石膏ボード t=9.0下地、岩綿吸音板 t=9.0【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		2.500	【撤去】行事予定黒板1,800×900、ライニング壁、ブラインド 【残置】ブラインドボックス
		改修	C		下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0【新設】	塩ビ製 H=60【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼【ビニルクロス新設】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		2.500	【新設】行事予定黒板1,800×900、ミニキッチンL=1,500、ブラインド 【塗装改修】ブラインドボックス：下地調整のうえ、E P-G 塗
	応接・会議室	既存	C		カーペット敷【カーペット撤去】	塩ビ製 H=60【撤去】	C	<u>石膏ボード G L 工法 t=12.0下地</u> 、 <u>ビニルクロス貼</u> 【ビニルクロス撤去】	LGS	<u>石膏ボード t=9.0下地</u> 、岩綿吸音板 t=9.0【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		2.500	【撤去】ブラインド 【残置】ブラインドボックス
		改修	C		タイルカーペット500×500× t 6.5【新設】	塩ビ製 H=60【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼【ビニルクロス新設】	LGS	石膏ボード t=12.5捨張、ロックウール化粧吸音板 t=9.0【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		2.500	【新設】ブラインド 【塗装改修】ブラインドボックス：下地調整のうえ、E P-G 塗
	印刷室	既存	C		ビニルタイル t=2.0【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60【撤去】	C	モルタル金こて、V P 塗	LGS	<u>化粧石膏ボード t=9.0</u> 【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		2.400	
		改修	C		下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0【新設】	塩ビ製 H=60【新設】	C	下地調整のうえ、E P-G 塗【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		2.400	
	コミュニティルーム	既存	C		ビニルタイル t=2.0【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60【撤去】	C	<u>石膏ボード G L 工法 t=12.0</u> 、E P 塗	LGS	<u>化粧石膏ボード t=9.0</u> 【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		2.500	【撤去】ブラインド 【残置】ブラインドボックス
		改修	C		下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0【新設】	塩ビ製 H=60【新設】	C	下地調整のうえ、E P-G 塗【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		2.500	【新設】ブラインド 【塗装改修】ブラインドボックス：下地調整のうえ、E P-G 塗
	託児室	既存	C		カーペット敷 踏込：ビニルタイル t=2.0【カーペット撤去】 【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60【撤去】	C	<u>石膏ボード G L 工法 t=12.0下地</u> 、ビニルクロス貼【ビニルクロス撤去】	LGS	化粧石膏ボード t=9.0【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		2.500	【撤去】ブラインド 【残置】ブラインドボックス
		改修	C		タイルカーペット500×500× t 6.5【新設】 踏込：下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0【新設】	塩ビ製 H=60【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼【ビニルクロス新設】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		2.500	【新設】ブラインド、流し台L=1,200 【塗装改修】ブラインドボックス：下地調整のうえ、E P-G 塗
	廊下(3)	既存	C		ビニルタイル t=2.0【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60【撤去】	C	モルタル金こて、 <u>吹付タイル</u> 【既存塗膜除去：湿式集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法】	LGS	<u>石膏ボード t=9.0</u> 、E P 塗【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		2.700	
		改修	C		下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0【新設】	塩ビ製 H=60【新設】	C	下地調整のうえ、E P-G 塗【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		2.700	
	風除室(3)	既存	C		ストレータインマット(ゴム製)【撤去】	モルタル金こて、V P 塗 H=30【撤去】	C	モルタル金こて、 <u>吹付タイル</u> 【既存塗膜除去：湿式集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法】	LGS	<u>けい酸カルシウム板 t=6.0</u> 、V P 塗【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		2.340	【残置】ゴムマット枠 SUS FB 6×30、排水目皿 φ80
		改修	C		ストレータインマット(ゴム製)【新設】	下地調整のうえ、E P-G 塗 H=30【新設】	C	下地調整のうえ、E P-G 塗【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		2.340	【既存のまま】ゴムマット枠 SUS FB 6×30、排水目皿 φ80
	美術工芸室 (器具コーナー含む)	既存	C		ビニルタイル t=2.0【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60【撤去】	C	<u>石膏ボード G L 工法 t=12.0下地</u> 、ビニルクロス貼【ビニルクロス撤去】	LGS	石膏ボード t=9.0下地、岩綿吸音板 t=9.0【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		2.700	【撤去】黒板2,700×1,200、ブラインド 【残置】流し台、万力台(下部戸棚)、作業台、ブラインドボックス
		改修	C		下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0【新設】	塩ビ製 H=60【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼【ビニルクロス新設】	LGS	石膏ボード t=12.5捨張、ロックウール化粧吸音板 t=9.0【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		2.700	【新設】黒板2,700×1,200、ブラインド 【塗装改修】流し台、万力台、作業台、ブラインドボックス：下地調整のうえ、E P-G 塗
	準備室 (美術工芸室)	既存	C		ビニルタイル t=2.0【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60【撤去】	C	<u>石膏ボード G L 工法 t=12.0下地</u> 、ビニルクロス貼【ビニルクロス撤去】	LGS	石膏ボード t=9.0下地、岩綿吸音板 t=9.0【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		2.700	【残置】カウンター戸棚
		改修	C		下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0【新設】	塩ビ製 H=60【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼【ビニルクロス新設】	LGS	石膏ボード t=12.5捨張、ロックウール化粧吸音板 t=9.0【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		2.700	【塗装改修】カウンター戸棚：下地調整のうえ、E P-G 塗
	焼窯室	既存	C		モルタル金こて目地切	モルタル金こて目地切 H=100	C	コンクリート表し	LGS	<u>石綿セメント板 t=6.0 目透し張り</u> 【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製【撤去】		2.400	【撤去】陶芸窯
		改修	C		既存のまま	既存のまま	C	既存のまま	LGS	フレキシブルボード t=5.0 目透し張り、E P 塗【新設(下地LGS共)】	塩ビ製【新設】		2.400	【新設】陶芸窯 W920×D710×H1,270
	コート	既存	C		モルタル金こて目地切	—	C	コンクリート打放し、 <u>吹付タイル</u> 【既存塗膜除去：集じん装置付き超高圧水洗工法】	LGS	<u>石綿セメント板 t=6.0張り</u> V P 塗り【撤去(下地LGS共)】	—		2.730	【残置】スチール製手摺・手摺子
		改修	C		既存のまま	—	C	下地調整のうえ、防水形複層塗材 E 吹付【外壁改修】	LGS	フレキシブルボード t=5.0 目透し張り、E P 塗【新設(下地LGS共)】	アルミ製【新設】		2.730	【塗装改修】スチール製手摺・手摺子：下地調整のうえ、D P 塗り

特記	☐ : 石綿含有建材及び含有みなし建材を示す		有限環境計画工房 〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第か(2808)1068号 一級建築士 建設大臣登録 第96078号 清端 俊一	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称		図面番号	
				R 7 ・ 3 ・ 15	工藤	黒澤	成田	上田公民館大規模改修（建築主体）工事			
								図面名称	縮尺		A — 12
								改修前・後 仕上表3（内部仕上 1階）	NO SCALE		

階 部 仕 上 げ																								
階	改修前室名		種別	下地区分	床	巾 木	下地区分	壁	下地区分	天 井	廻 縁	天井高	備 考											
	改修後室名																							
1 階	喫茶ルーム	既存	C	ビニルタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	石膏ボードG L工法 t=12.0下地	ビニルクロス貼	【ビニルクロス撤去】	LGS	石膏ボード t=9.0下地	ビニルクロス貼	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2.700	【撤去】洗面台、鏡1,000×1,230、ブラインド、カーテンボックス、スチール手摺φ42.7					
	配膳室	既存	C	ビニルタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	石膏ボードG L工法 t=12.0下地	ビニルクロス貼	【ビニルクロス撤去】	LGS	石膏ボード t=9.0下地	ビニルクロス貼	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2.400	【残置】ブラインドボックス 【撤去】配膳カウンター					
	厨 房	既存	C	防水モルタル金ごて下地、25角磁器質モザイクタイル貼	【タイル撤去(下地共)】	100角半磁器タイル貼	【撤去(下地共)】	C	100角半磁器タイル貼		【撤去(下地モルタル共)】	LGS	けい酸カルシウム板 t=6.0	V P 塗	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,500	【撤去】排水溝SUS蓋 W250、ブラインドボックス					
	前室(厨房)	既存	C	ビニル系アスベストタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金ごて、V P 塗			LGS	化粧石膏ボード t=9.0		【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,500						
	更衣室(厨房)	既存	C	ビニル系アスベストタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金ごて、E P 塗			LGS	化粧石膏ボード t=9.0		【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,400						
	便所(厨房)	既存	C	長尺塩ビシート t=2.0	【シート撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金ごて、V P 塗			LGS	けい酸カルシウム板 t=6.0	V P 塗	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,300						
	食品庫	既存	C	モルタル金ごて目地切		モルタル金ごて目地切 H=100		C	石膏ボードG L工法 t=12.0	E P 塗		LGS	けい酸カルシウム板 t=6.0	V P 塗	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,400						
	廊 下	改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P－G 塗		【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5		【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,700						
	集会室	改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼	ビニルクロス新設		LGS	化粧石膏ボード t=9.5		【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,700	【塗装改修】ブラインドボックス：下地調整のうえ、E P－G 塗					
	給湯コーナー	改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼	ビニルクロス新設		LGS	化粧石膏ボード t=9.5		【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,400	【新設】流し台L=1,050、作業台L=750、吊戸棚L=1,050					
	倉庫(5)	改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0 旧厨房部分：コンクリート嵩上げ t=200	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P－G 塗		【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5		【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,500	【新設】排水溝コンクリート打設、3 連物置、4 連物置					
	倉庫(6)	改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P－G 塗		【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5		【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,500						
	機械室(厨房)	既存	C	モルタル金ごて目地切		モルタル金ごて H=100		C	腰H=1,500：モルタル金ごて仕上 上部：コンクリート表し			C	スラブ下面：木毛セメント板 t=25打込			—	—	—						
	倉庫(4)	改修	C	既存のまま		既存のまま		C	既存のまま			C	既存のまま			—	—	—						
	主催者控室	既存	C	ビニルタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金ごて、E P 塗			LGS	化粧石膏ボード t=9.0		【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,400						
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P－G 塗		【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5		【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,400						
	講 堂	既存	C	コンクリート t=75打設(ワイヤーメッシュ入) ウレタンフォーム t=250のうえ 長尺塩ビシート t=2.0	【下地調整材】	【シート撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金ごて、吹付タイル 石膏ボード t=9.0、E P 塗 化粧目地 石膏ボード t=9.0拵張のうえ、岩綿吸音板 t=15.0(着色)		LGS	石膏ボード t=9.0下地、岩綿吸音板 t=15.0キューブ	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	5,300 2,700(一部)	【残置】天井裏キャットウォークW=600・800						
	ホール	改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	ふかし壁新設 下地調整のうえ、E P－G 塗		【塗装改修】	LGS	耐震天井下地、石膏ボード t=12.5拵張、 ロックウール化粧吸音板 t=9.0	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	5,300 2,700(一部)	【既存のまま】天井裏キャットウォークW=600・800						
	サウンドロック	既存	C	モルタル下地	ビニルタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金ごて、吹付タイル 【既存塗膜除去：湿式集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法】		LGS	石膏ボード t=9.0	E P 塗	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,400						
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P－G 塗		【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5		【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,400						
	仮設舞台	既存	C	モルタル下地	長尺塩ビシート t=2.0	【下地調整材】	【シート撤去】	モルタル金ごて H=100	C	腰H=1,500：モルタル金ごて仕上 上部：ウレタンフォーム板 t=20張		—	上部鉄骨スノコ		—	—	—	【撤去】椅子収納台車、跳ね上げ舞台 【残置】可動プロセニアムパネル						
	舞 台	改修	C	舞台：鋼製床下地組、構造用合板 t=12+12拵張 桧集成材床 t=24.0 サンダー掛け、ウレタン塗装(土足対応)	【新設】	既存のまま		C	既存のまま		—	既存のまま	—	既存のまま	—	—	—	【新設】椅子収納台車、備品万能台車 【既存のまま】可動プロセニアムパネル(固定のみ)						
	側舞台	既存	C	モルタル金ごて目地切		モルタル金ごて H=100		C	腰H=1,500：モルタル金ごて仕上 上部：ウレタンフォーム板 t=20張		—	上部鉄骨スノコ 木毛セメント板 t=25打込	—	既存のまま	—	—	—	【残置】網元						
		改修	C	既存のまま		既存のまま		C	既存のまま		—	既存のまま	—	既存のまま	—	—	—	【塗装改修】網元鉄部：下地調整のうえ、E P－G 塗						
	連絡通路	既存	C	ビニルタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金ごて、E P 塗			LGS	化粧石膏ボード t=9.0		【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,400						
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P－G 塗		【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5		【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,400						
	出演者控室	既存	C	ビニルタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	石膏ボードG L工法 t=12.0下地	ビニルクロス貼	【ビニルクロス撤去】	LGS	化粧石膏ボード t=9.0		【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,500	【撤去】鏡400×600、ブラインド、カーテン、天吊カーテンレール 【残置】ライニング壁、化粧台、ブラインドボックス					
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼	ビニルクロス新設		LGS	化粧石膏ボード t=9.5		【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,500	【新設】鏡400×600、ブラインド、カーテン、天吊カーテンレール 【既存のまま】ライニング壁、化粧台 【塗装改修】ブラインドボックス：E P－G 塗					
	ピアノ庫	既存	C	モルタル金ごて目地切		モルタル金ごて目地切 H=100		C	腰H=1,500：モルタル金ごて仕上 上部：木毛セメント板 t=25打込		—	木毛セメント板 t=25打込	—	既存のまま	—	—	—	【残置】緩衝帯ゴム(既製品) W=150						
		改修	C	既存のまま		既存のまま		C	既存のまま		—	既存のまま	—	既存のまま	—	—	—	【既存のまま】緩衝帯ゴム(既製品) W=150						
2 階	ロビー・廊下	既存	C	ビニルタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金ごて、吹付タイル 【既存塗膜除去：湿式集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法】		LGS	石膏ボード t=9.0下地、岩綿吸音板 t=15.0キューブ	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,500	【撤去】掲示板3,600×1,200 【残置】電話台、スチール手摺							
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P－G 塗		【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5		【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,500	【新設】掲示板3,600×1,200 【既存のまま】電話台 【塗装改修】スチール手摺：下地調整のうえ、E P－G 塗					
	便所前通路 (男女入口前通路)	既存	C	ビニルタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	モルタル金ごて、吹付タイル 【既存塗膜除去：湿式集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法】		LGS	石膏ボード t=9.0	V P 塗	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,400							
		改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P－G 塗		【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5		【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,400						
	リハーサル室	既存	C	パーケット t=15 圧着工法 OSCL塗	【撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	有孔石膏ボード t=9.0	E P 塗	【残置】	—	φ9丸鋼格子天井(125×125)	【残置】	—	—	—	【撤去】カーテン 【残置】カーテンボックス、鏡6,000×2,000、手摺						
		改修	C	フローリングブロック t=15張 サンダー掛け、ウレタン塗装	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	既存壁の上、遮音シート・石膏ボード t=12.5下地、ビニルクロス貼	ビニルクロス新設	【新設】	—	φ9丸鋼格子天井：下地調整のうえ、E P－G 塗 天井内：木毛セメント板 t=25打込 E P 吹付	【塗装改修】 【既存のまま】	—	—	—	【新設】カーテン 【塗装改修】カーテンボックス：下地調整のうえ、E P－G 塗 【既存のまま】鏡6,000×2,000、手摺						
	楽器庫(1)	既存	C	モルタル金ごて目地切		モルタル金ごて目地切 H=100		C	腰H=1,500：モルタル金ごて仕上 上部：コンクリート表し		—	コンクリート表し	—	既存のまま	—	—	—							
		改修	C	既存のまま		既存のまま		C	既存のまま		—	既存のまま	—	既存のまま	—	—	—							
	楽器庫(2)	既存	C	モルタル金ごて目地切		モルタル金ごて目地切 H=100		C	腰H=1,500：モルタル金ごて仕上 上部：コンクリート表し		—	コンクリート表し	—	既存のまま	—	—	—							
		改修	C	既存のまま		既存のまま		C	既存のまま		—	既存のまま	—	既存のまま	—	—	—							
	視聴覚室	既存	C	カーペット敷	【カーペット撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	有孔石膏ボード t=9.0	E P 塗	【残置】	LGS	石膏ボード t=9.0下地、岩綿吸音板 t=9.0	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,700	【撤去】黒板3,600×1,200、カーテン、スクリーン 【残置】カーテンボックス、スクリーンボックス						
		改修	C	タイルカーペット500×500× t 6.5	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	既存壁の上、遮音シート・石膏ボード t=12.5下地、ビニルクロス貼	ビニルクロス新設	【新設】	LGS	石膏ボード t=12.5拵張、ロックウール化粧吸音板 t=9.0	【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,700	【新設】黒板3,600×1,200、カーテン、スクリーン 【塗装改修】カーテンボックス、スクリーンボックス：下地調整のうえ、E P－G 塗						
	同上 準備室	既存	C	カーペット敷	【カーペット撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	石膏ボードG L工法 t=12.0下地	ビニルクロス貼	【ビニルクロス撤去】	LGS	石膏ボード t=9.0	E P 塗	【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,400	【撤去】ステンレス製ノンスリップ ゴムタイヤ入り W=40、カーテン 【残置】スチールパイプ手摺φ38 SOP塗					
		改修	C	タイルカーペット500×500× t 6.5	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、ビニルクロス貼	ビニルクロス新設		LGS	化粧石膏ボード t=9.5		【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,400	【新設】ステンレス製ノンスリップ ゴムタイヤ入り W=40、カーテン 【塗装改修】スチールパイプ手摺：下地調整のうえ、E P－G 塗					
	資料室	既存	C	ビニルタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	石膏ボードG L工法 t=12.0	E P 塗		LGS	化粧石膏ボード t=9.0		【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,400	【撤去】ブラインド 【残置】ブラインドボックス					
	暗 室	既存	C	ビニル系アスベストタイル t=2.0	【ビニルタイル撤去】	塩ビ製 H=60	【撤去】	C	石膏ボードG L工法 t=12.0下地	ビニルクロス貼	【ビニルクロス撤去】	LGS	化粧石膏ボード t=9.0		【撤去(下地LGS共)】	塩ビ製	【撤去】	2,400	【撤去】流し台、作業台、カーテン、カーテンボックス					
	倉庫(7)	改修	C	下地調整のうえ、長尺塩ビシート t=2.0	【新設】	塩ビ製 H=60	【新設】	C	下地調整のうえ、E P－G 塗		【塗装改修】	LGS	化粧石膏ボード t=9.5		【新設(下地LGS共)】	塩ビ製	【新設】	2,400	【新設】ブラインド 【塗装改修】ブラインドボックス：下地調整のうえ、E P－G 塗					
特記	・	□：石綿含有建材及び含有みなし建材を示す															有限 環 境 計 画 工 房 〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘三丁目16-5 TEL(019)645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第(2808)1068号 一級建築士 建設大臣登録 第96078号 濱端 俊一	設計年月日	担当	検 閲	照 査	工事名称		図面番号
・		R 7 ・ 3 ・ 1 5	工 藤	黒 澤	成 田	上田公民館大規模改修（建築主体）工事																		
・						図面名称																		
・						改修前・後 仕上表4（内部仕上 1階、2階）																		
																	縮 尺	A — 1 3						
																	NO SCALE							



特記	・	特記なき床高はB1FL±0		有限環境計画工房 会社 〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第カ(2808)1068号 一級建築士 建設大臣登録 第96078号 濱端 俊一	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称		図面番号	
	・				R7 . 3 . 15	工藤	黒澤	成田	上田公民館大規模改修（建築主体）工事			
	・								図面名称	縮尺		A — 15
	・								改修前 地階平面図	A1 : S=1/100 A3 : S=1/200		

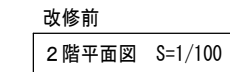


◆内壁劣化部参考数量		
内壁 亀裂 (改修方法：無機質結晶増殖型注入材)	1 階	概数：101.01 m
内壁 浮き (改修方法：アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法)	1 階	概数：9.9 m ²
内壁 欠損(0.3×0.3未満) (改修方法：新り、ポリマーセメントモルタル充填)	1 階	概数：3 か所
内壁 欠損(0.7×0.7未満) (改修方法：新り、ポリマーセメントモルタル充填)	1 階	概数：0 か所

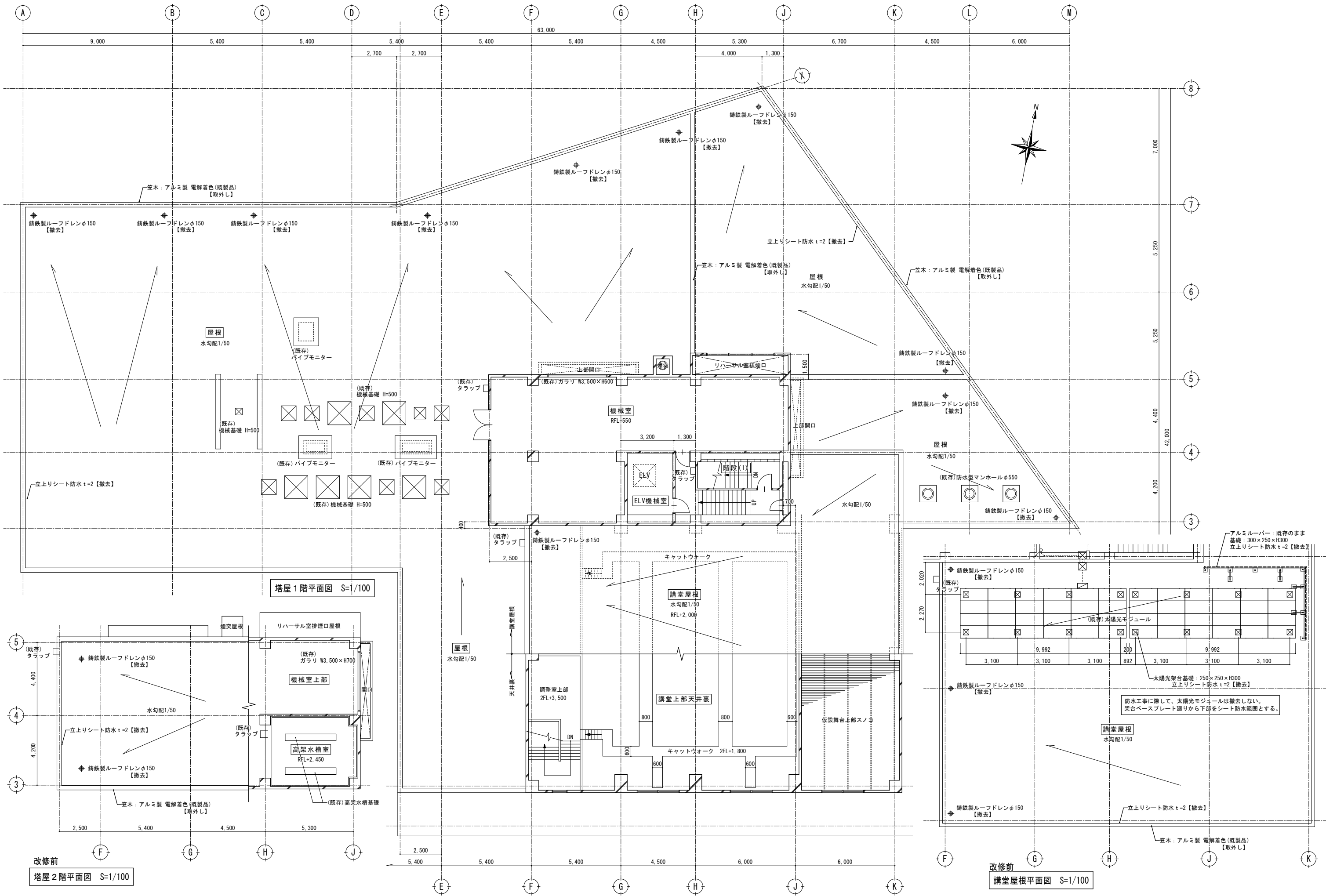
凡例
⑩ : サイン位置を示す
(詳細はA-131、132図参照)

改修前
1階平面図 S=1/100

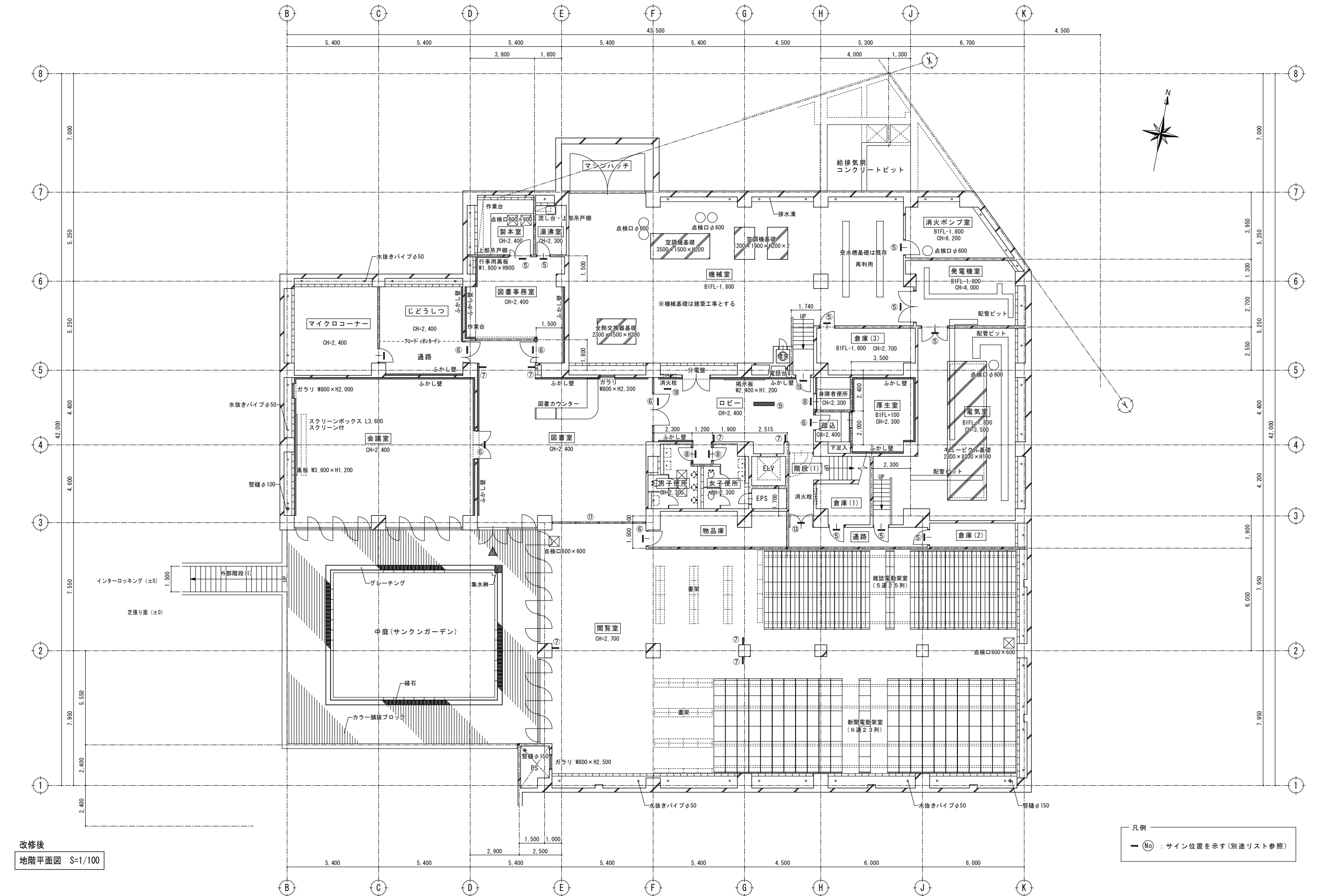
特記	・	特記なき床高は1FL±0		有限 環 境 計 画 工 房 会 社 〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘三丁目16-5 TEL(019)645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第 28081068 号 一級建築士 建設大臣登録 第 96078 号 濱端 俊一	設計年月日	R7・3・15	担当	工藤	検図	黒澤	照査	成田	工事名称 上田公民館大規模改修(建築主体)工事		図面番号 A — 16	
	・													図面名称 改修前 1階平面図		縮尺 A1: S=1/100 A3: S=1/200
	・															
	・															



特記	・	特記なき床高は2FL±0	 有限 会社 環 境 計 画 工 房 〒020-0121 岩手県盛岡市青が丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第 か(2808)1068 号 一級建築士 建設大臣登録 第 9 6 0 7 8 号 濱端 俊一	設計年月日 R 7 ・ 3 ・ 1 5	担当 工 藤	検図 黒 澤	照査 成 田	工事名称 上田公民館大規模改修（建築主体）工事		図面番号 A 一 1 7
	・							図面名称 改修前 2階平面図	縮尺 A1 : S=1/100 A3 : S=1/200	
	・									
	・									



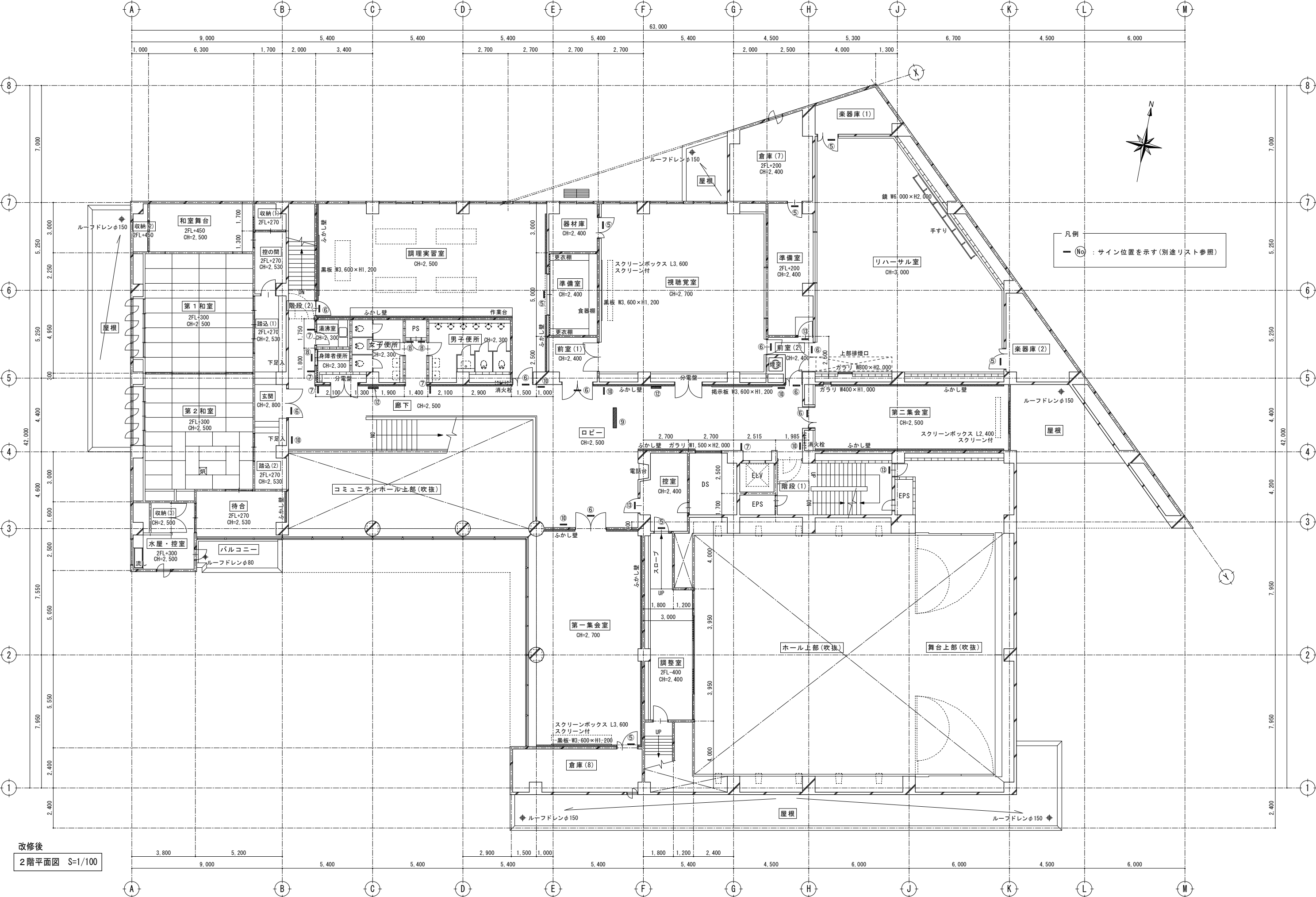
特記	・	 有限 環 境 計 画 工 房 会 社 〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第 28081068 号 一級建築士 建設大臣登録 第 96078 号 濱端 俊一	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称		図面番号
	・		R 7	工 藤	黒 澤	成 田	上田公民館大規模改修（建築主体）工事		
	・		3				図面名称	縮 尺	
	・		15				改修前 塔屋1・2階平面図	A1 : S=1/100 A3 : S=1/200	
						A — 18			



改修後
地階平面図 S=1/100

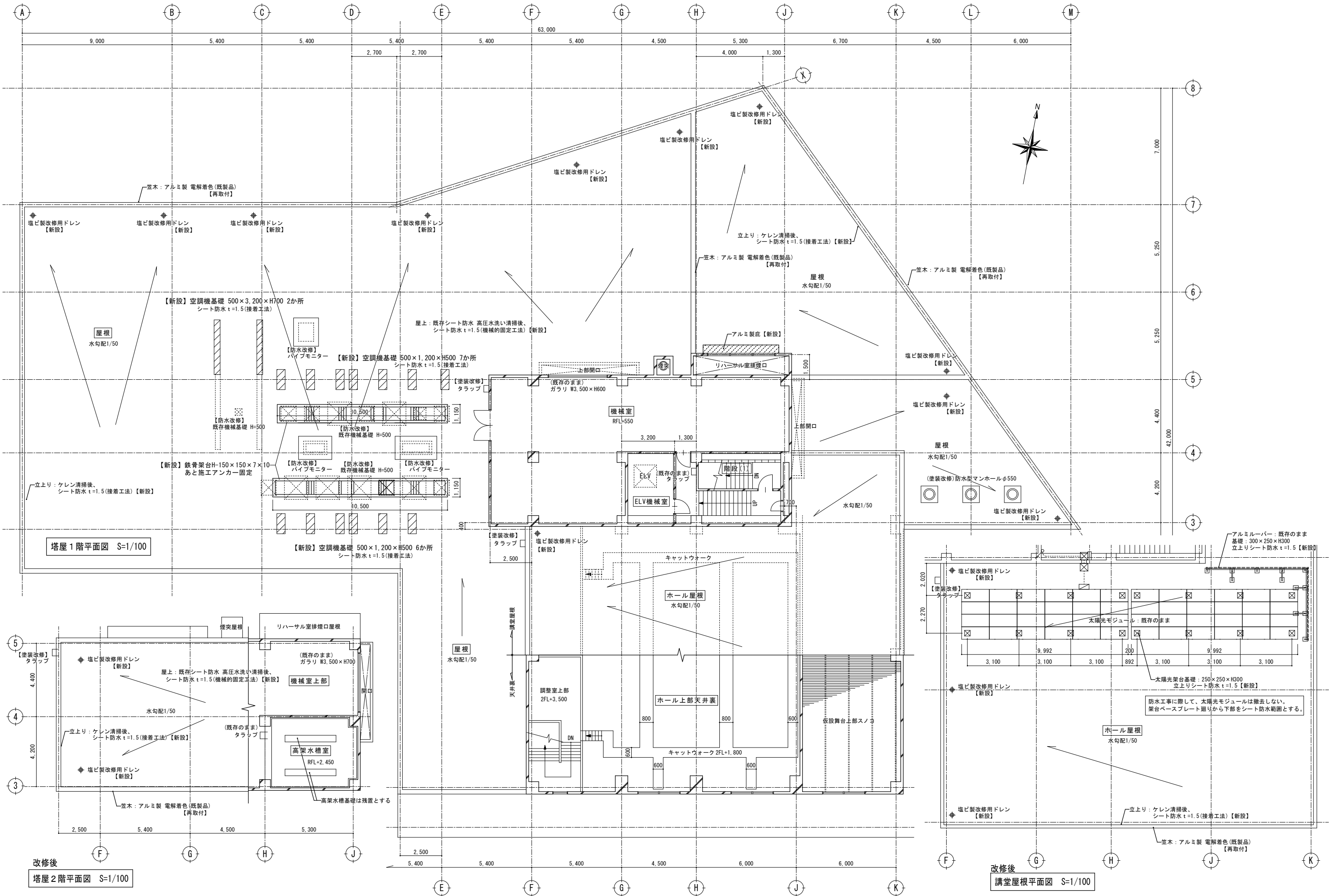
凡例
— (No) : サイン位置を示す(別途リスト参照)

特記	・	特記なき床高はB1FL±0		有限 環 境 計 画 工 房 会 社 〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第 28081068 号 一級建築士 建設大臣登録 第 96078 号 濱端 俊一	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称		図面番号	
	・				R7 . 3 . 15	工藤	黒澤	成田	上田公民館大規模改修（建築主体）工事			
	・								図面名称	縮尺		A — 19
	・								改修後 地階平面図	A1 : S=1/100 A3 : S=1/200		



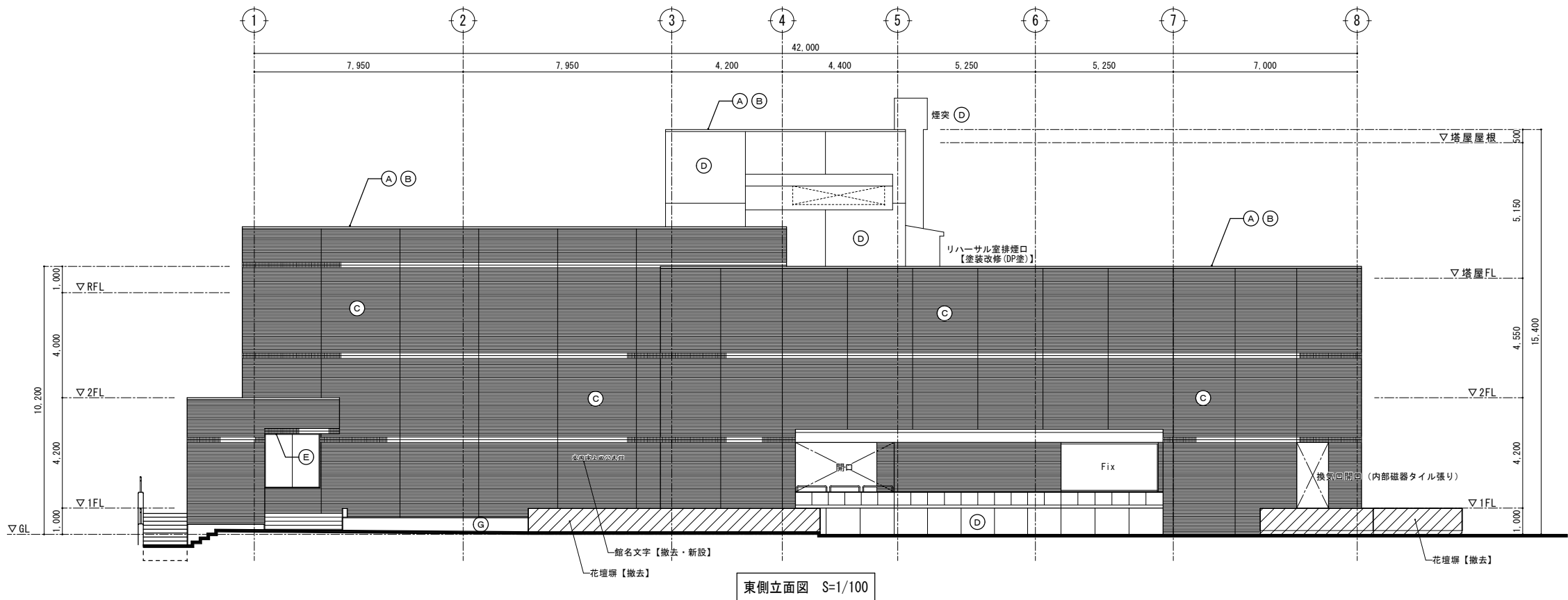
改修後
2階平面図 S=1/100

特記	・	特記なき床高は2FL±0		有限 環 境 計 画 工 房 会 社 〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第 28081068 号 一級建築士 建設大臣登録 第 96078 号 濱端 俊一	設計年月日	R 7 ・ 3 ・ 1 5	担当	工 藤	検図	黒 澤	照査	成 田	工事名称 上田公民館大規模改修（建築主体）工事		図面番号 A — 2 1
	・				図面名称 改修後 2 階平面図		縮 尺 A1 : S=1/100 A3 : S=1/200								
	・														
	・														



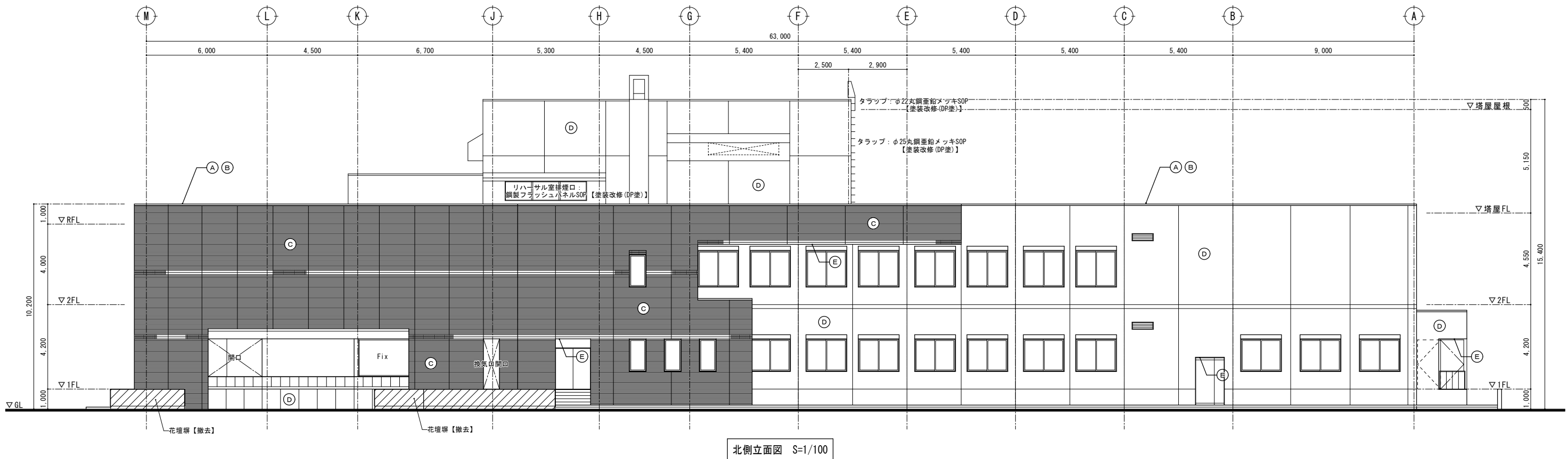
特記	・		有限 環 境 計 画 工 房 会 社 〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第 28081068 号 一級建築士 建設大臣登録 第 96078 号 濱端 俊一	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称		図面番号	
	・			R7 ・ 3 ・ 15	工藤	黒澤	成田	上田公民館大規模改修（建築主体）工事			
	・							図面名称			縮尺
	・							改修後 塔屋1・2階平面図			A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

縮尺
A1: S=1/100
A3: S=1/200

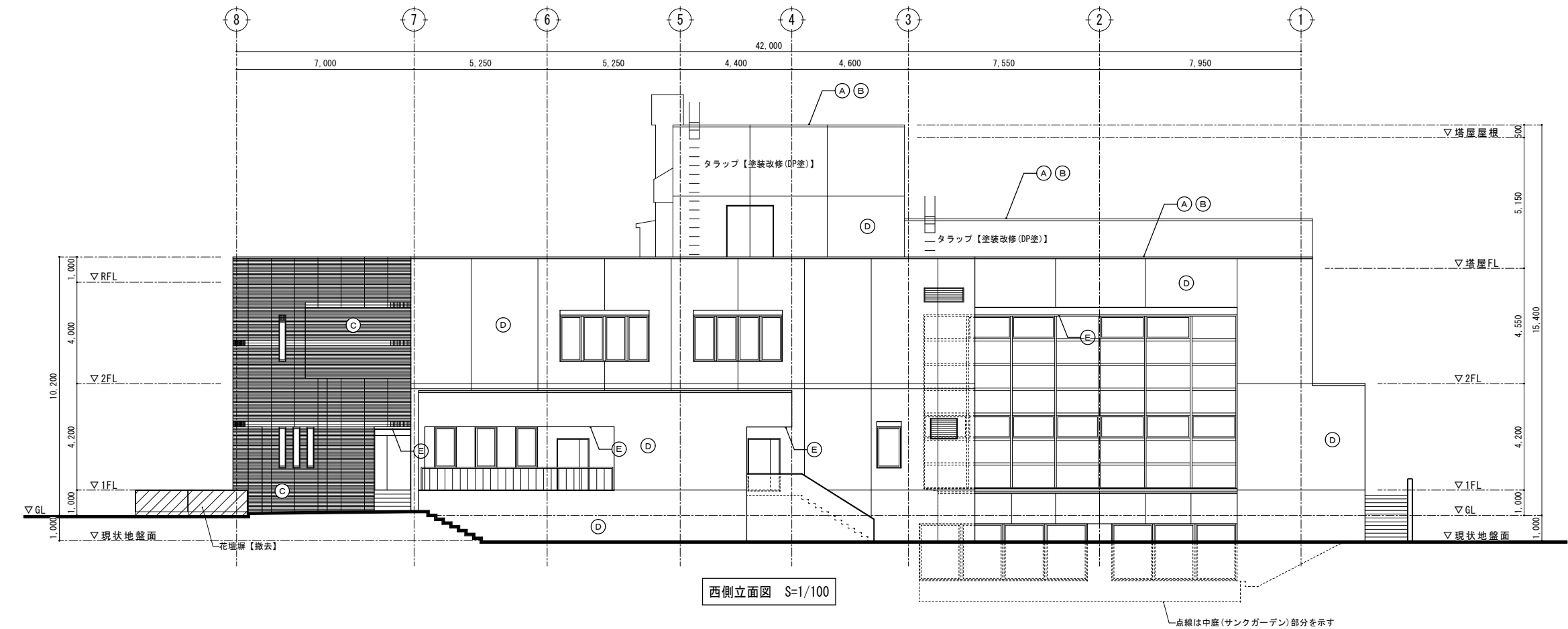


改修前 外部仕上表			□ : 石綿含有建材及び含有みなし建材を示す
符 号	部 位	改修前 仕上	
(A)	屋 根	コンクリート直均し、ポリ塩化ビニルシート防水 t=2.0 【立上りのみ撤去】	
(B)	笠 木	アルミ製笠木 W=275 【取外し】	
(C)	外壁①	磁器質タイル95×45(改良圧着工法)	
(D)	外壁②	コンクリート打放し、 吹付タイル 【既存塗膜除去：集じん装置付き超高压水洗工法】 開口廻り・目地部シーリング【撤去】	
(E)	軒天井①	石綿セメント板 t=6 目透し張り、 吹付タイル 【撤去】	
(F)	軒天井②	コンクリート打放し、 吹付タイル 【既存塗膜除去：集じん装置付き超高压水洗工法】	
(G)	基礎廻り	モルタル塗り 金ごて仕上	

改修後 外部仕上表		
符 号	部 位	改修前 仕上
(A)	屋 根	ケレン清掃後、シート防水 t=1.5【新設】 ※S1-M2工法、機械的固定工法(平場)、接着工法(立上り) ※下地モルタル劣化部補修 改修用ルーフトレンφ150【新設】
(B)	笠 木	アルミ製笠木 W=275 【再取付】
(C)	外壁①	亀裂、浮き、欠損部補修(劣化部はA-24, 25参照) 全面水洗い、一部 磁器質タイル貼替
(D)	外壁②	亀裂、浮き、欠損部補修(劣化部はA-24, 25参照) 下地調整のうえ、防水形複層塗材E吹付 開口廻り・目地部シーリング【新設】
(E)	軒天井①	フレキシブルボード t=5.0 E P 塗【新設】
(F)	軒天井②	コンクリート打放し・下地調整のうえ、防水形複層塗材E吹付
(G)	基礎廻り	水洗い後、基礎巾木専用塗料塗り

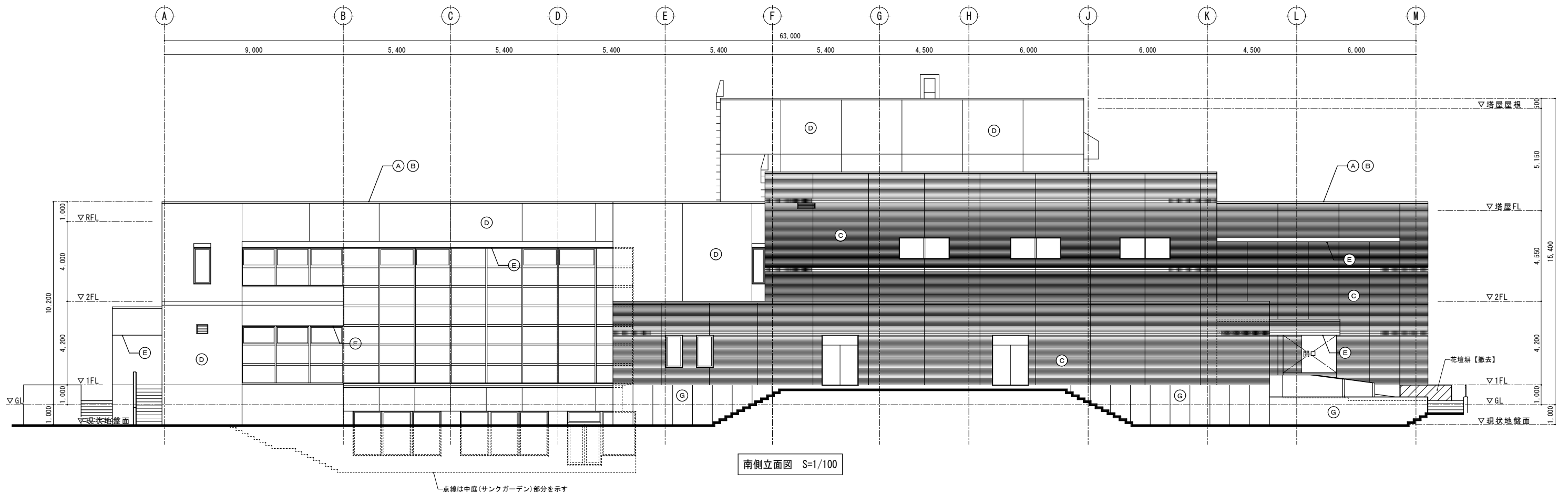


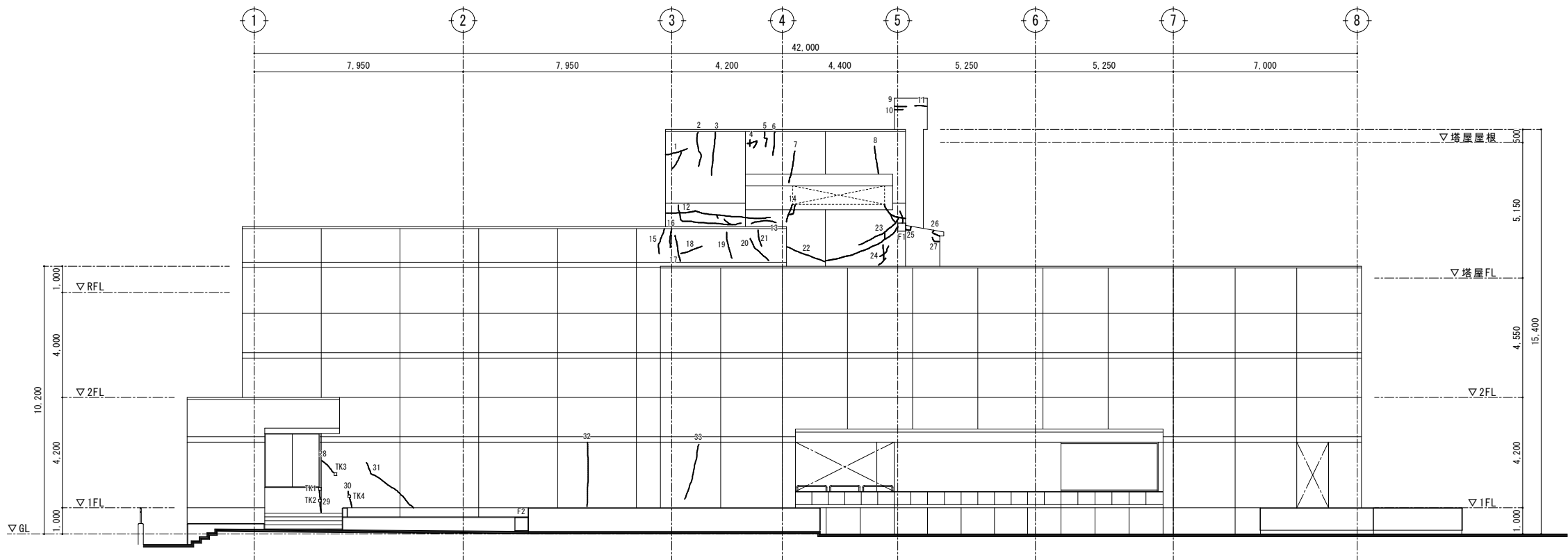
特記	・			有限 環 境 計 画 工 房 会 社 〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第 28081068 号 一級建築士 建設大臣登録 第 96078 号 濱端 俊一	設計年月日 R 7 ・ 3 ・ 1 5	担当 工 藤	検図 黒 澤	照査 成 田	工事名称 上田公民館大規模改修（建築主体）工事		図面番号 A — 2 3
	・										
	・										
	・										
図面名称 改修前・後 立面図 1									縮尺 A1 : S=1/100 A3 : S=1/200		



改修前 外部仕上表			□ : 石綿含有建材及び含有みなし建材を示す
符 号	部 位	改修前 仕上	
(A)	屋 根	コンクリート直均し、ポリ塩化ビニルシート防水 t=2.0 【立上りのみ撤去】	
(B)	笠 木	アルミ製笠木 W=275 【取外し】	
(C)	外壁①	磁器質タイル95×45(改良圧着工法)	
(D)	外壁②	コンクリート打放し、 【吹付タイル】 【既存塗膜除去：集じん装置付き超高压水洗工法】 開口廻り・目地部シーリング【撤去】	
(E)	軒天井①	石綿セメント板 t=6 目透し張り、 【吹付タイル】 【撤去】	
(F)	軒天井②	コンクリート打放し、 【吹付タイル】 【既存塗膜除去：集じん装置付き超高压水洗工法】	
(G)	基礎廻り	モルタル塗り 金ごて仕上	

改修後 外部仕上表		
符 号	部 位	改修前 仕上
(A)	屋 根	ケレン清掃後、シート防水 t=1.5【新設】 ※S1-M2工法、機械的固定工法(平場)、接着工法(立上り) ※下地モルタル劣化部補修 改修用ルーフドレンφ150【新設】
(B)	笠 木	アルミ製笠木 W=275 【再取付】
(C)	外壁①	亀裂、浮き、欠損部補修(劣化部はA-24, 25参照) 全面水洗い、一部 磁器質タイル貼替
(D)	外壁②	亀裂、浮き、欠損部補修(劣化部はA-24, 25参照) 下地調整のうえ、防水形複層塗材E吹付 開口廻り・目地部シーリング【新設】
(E)	軒天井①	フレキシブルボード t=5.0 E P 塗【新設】
(F)	軒天井②	コンクリート打放し面：下地調整のうえ、防水形複層塗材E吹付
(G)	基礎廻り	水洗い後、基礎巾木専用塗料塗り



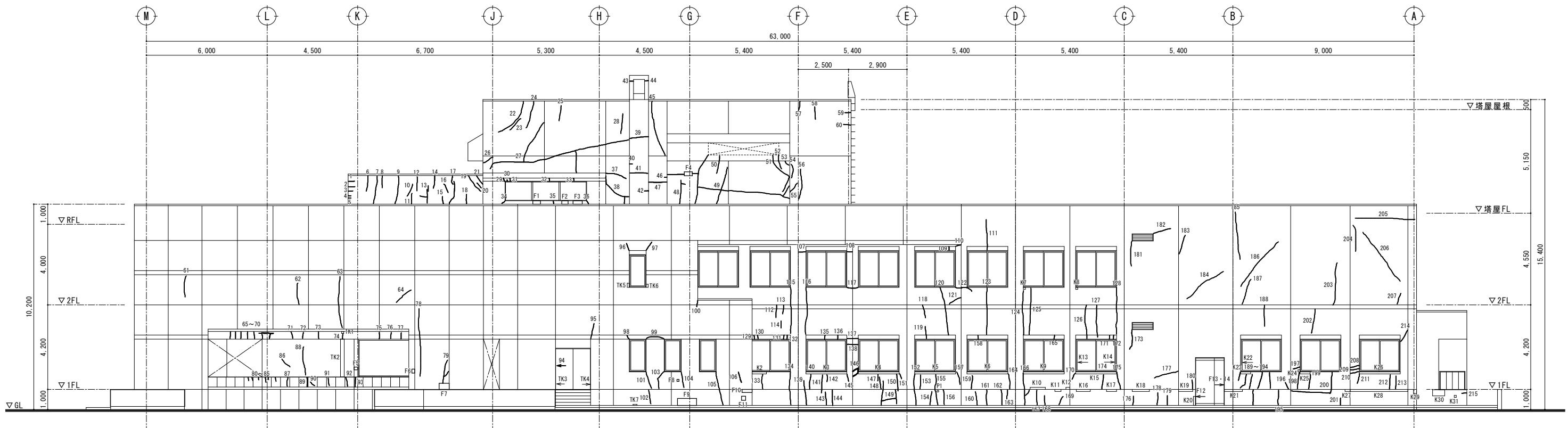


東側立面図 S=1/100

◆外壁劣化部参考数量		
外壁 亀裂 (改修方法：無機質結晶増殖型注入材) 合計概数： 1 3 2 7. 8 3 m	北面	概数： 4 0 8. 2 4 m
	南面	3 7 0. 6 5 m
	東面	1 0 2. 2 7 m
	西面	4 4 6. 6 7 m
外壁 浮き (改修方法：アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法) 合計概数： 1 2. 0 m ²	北面	概数： 6. 0 m ²
	南面	1. 2 m ²
	東面	1. 2 m ²
	西面	3. 6 m ²
外壁 Pコン (改修方法：新り、除根、防蝕、ポリマーセメントモルタル埋戻し) 合計概数： 5 か所	北面	概数： 3 か所
	南面	0 か所
	東面	0 か所
	西面	2 か所
外壁 タイル欠損 (改修方法：カッター入れ、撤去、タイル貼替) 合計概数： 4 3 8 枚	北面	概数： 3 7 8 枚
	南面	2 4 枚
	東面	3 0 枚
	西面	6 枚
外壁 欠損 (0. 3×0. 3未満) (改修方法：新り、ポリマーセメントモルタル充填) 合計概数： 7 2 か所	北面	概数： 4 0 か所
	南面	1 9 か所
	東面	0 か所
	西面	1 3 か所
外壁 欠損 (0. 5×0. 5未満) (改修方法：新り、ポリマーセメントモルタル充填) 合計概数： 2 4 か所	北面	概数： 2 4 か所
	南面	0 か所
	東面	0 か所
	西面	0 か所
外壁 欠損 (0. 7×0. 7未満) (改修方法：新り、ポリマーセメントモルタル充填) 合計概数： 3 か所	北面	概数： 3 か所
	南面	0 か所
	東面	0 か所
	西面	0 か所
外壁 爆裂 (L=300未満) (改修方法：新り、除根、防蝕、ポリマーセメントモルタル埋戻し) 合計概数： 1 3 か所	北面	概数： 2 か所
	南面	0 か所
	東面	0 か所
	西面	1 1 か所

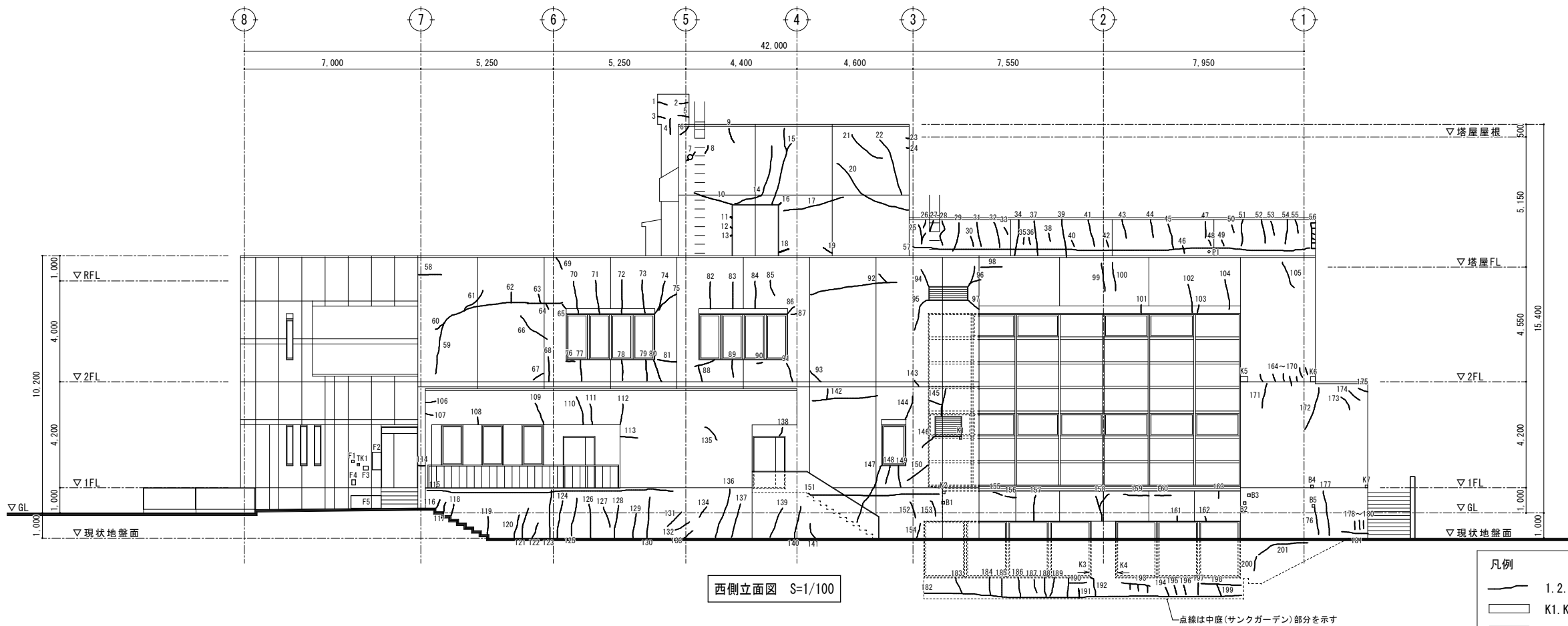
凡例

1. 2. 3. . . . 亀裂を示す
- K1. K2. K3. . . . 欠損を示す
- B1. B2. B3. . . . 爆裂を示す
- F1. F2. F3. . . . 浮きを示す
- P1. P2. P3. . . . Pコンを示す
- TK1. TK2. TK3. . . . タイル欠損を示す



北側立面図 S=1/100

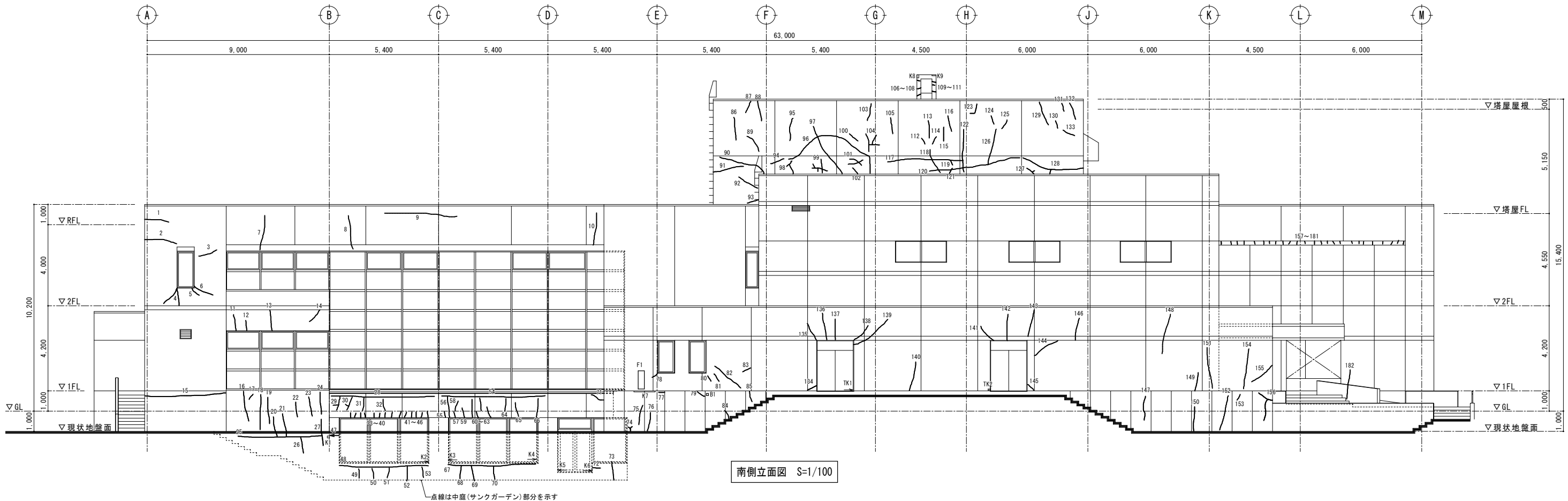
特記	・			有限 環 境 計 画 工 房 会 社 〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第 1 (2808) 1068 号 一級建築士 建設大臣登録 第 9 6 0 7 8 号 濱端 俊一	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称		図面番号
	・				R 7 ・ 3 ・ 1 5	工藤	黒澤	成田	上田公民館大規模改修 (建築主体) 工事		
	・								図面名称	縮尺	
	・								外壁劣化位置図 1	A1 : S=1/100 A3 : S=1/200	
											A — 2 5



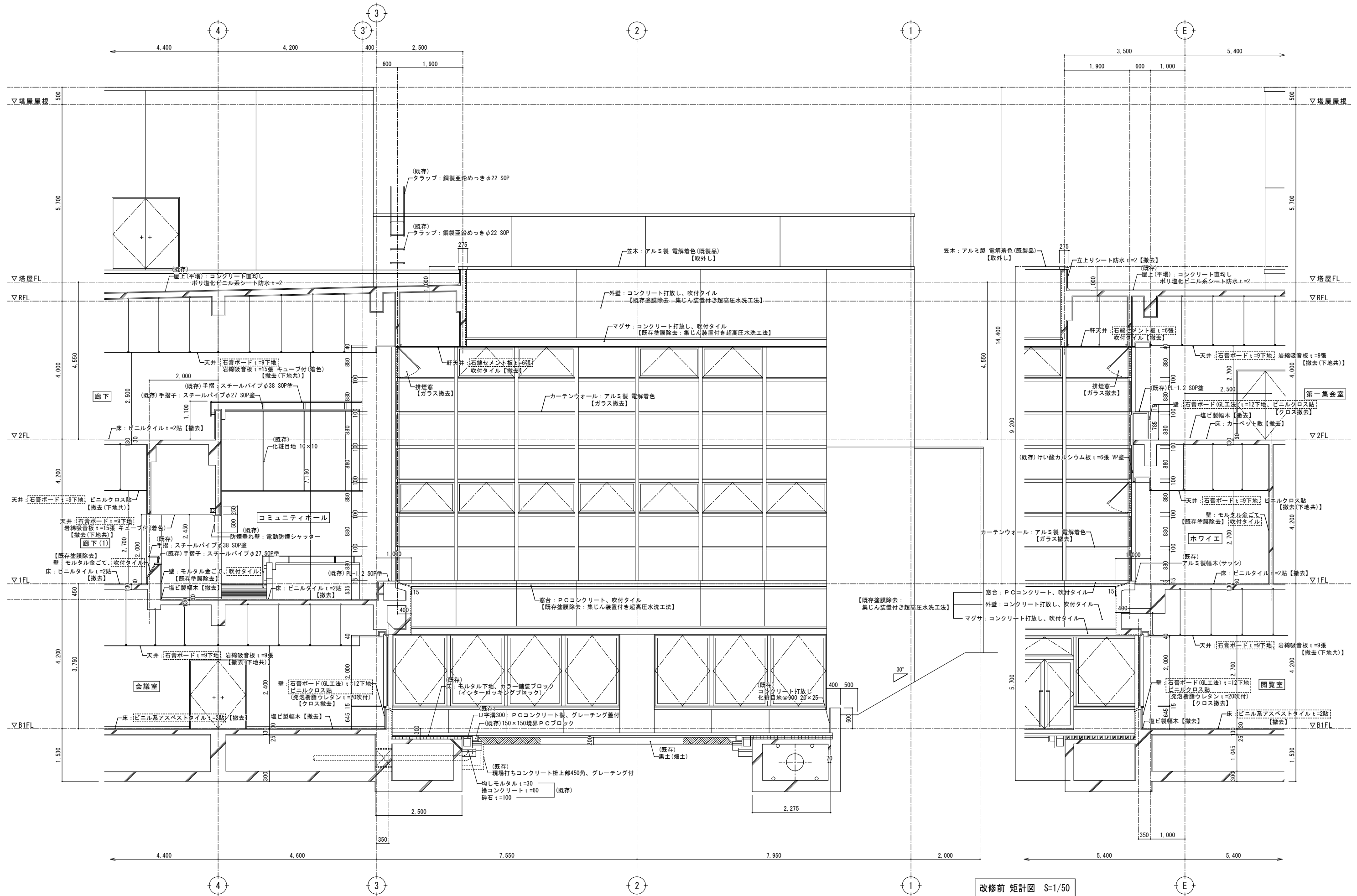
◆外壁劣化部参考数量		
外壁 亀裂 (改修方法: 無機質結晶増強型注入材) 合計概数: 1 3 2 7. 8 3 m	北面	概数: 4 0 8. 2 4 m
	南面	3 7 0. 6 5 m
	東面	1 0 2. 2 7 m
	西面	4 4 6. 6 7 m
外壁 浮き (改修方法: アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法) 合計概数: 1 2. 0 m ²	北面	概数: 6. 0 m ²
	南面	1. 2 m ²
	東面	1. 2 m ²
	西面	3. 6 m ²
外壁 Pコン (改修方法: 新り、除錆、防錆、ポリマーセメントモルタル埋戻し) 合計概数: 5 か所	北面	概数: 3 か所
	南面	0 か所
	東面	0 か所
	西面	2 か所
外壁 タイル欠損 (改修方法: カッター入れ、撤去、タイル貼替) 合計概数: 4 3 8 枚	北面	概数: 3 7 8 枚
	南面	2 4 枚
	東面	3 0 枚
	西面	6 枚
外壁 欠損 (0.3×0.3未満) (改修方法: 新り、ポリマーセメントモルタル充填) 合計概数: 7 2 か所	北面	概数: 4 0 か所
	南面	1 9 か所
	東面	0 か所
	西面	1 3 か所
外壁 欠損 (0.5×0.5未満) (改修方法: 新り、ポリマーセメントモルタル充填) 合計概数: 2 4 か所	北面	概数: 2 4 か所
	南面	0 か所
	東面	0 か所
	西面	0 か所
外壁 欠損 (0.7×0.7未満) (改修方法: 新り、ポリマーセメントモルタル充填) 合計概数: 3 か所	北面	概数: 3 か所
	南面	0 か所
	東面	0 か所
	西面	0 か所
外壁 爆裂 (L=300未満) (改修方法: 新り、除錆、防錆、ポリマーセメントモルタル埋戻し) 合計概数: 1 3 か所	北面	概数: 2 か所
	南面	0 か所
	東面	0 か所
	西面	1 1 か所

凡例

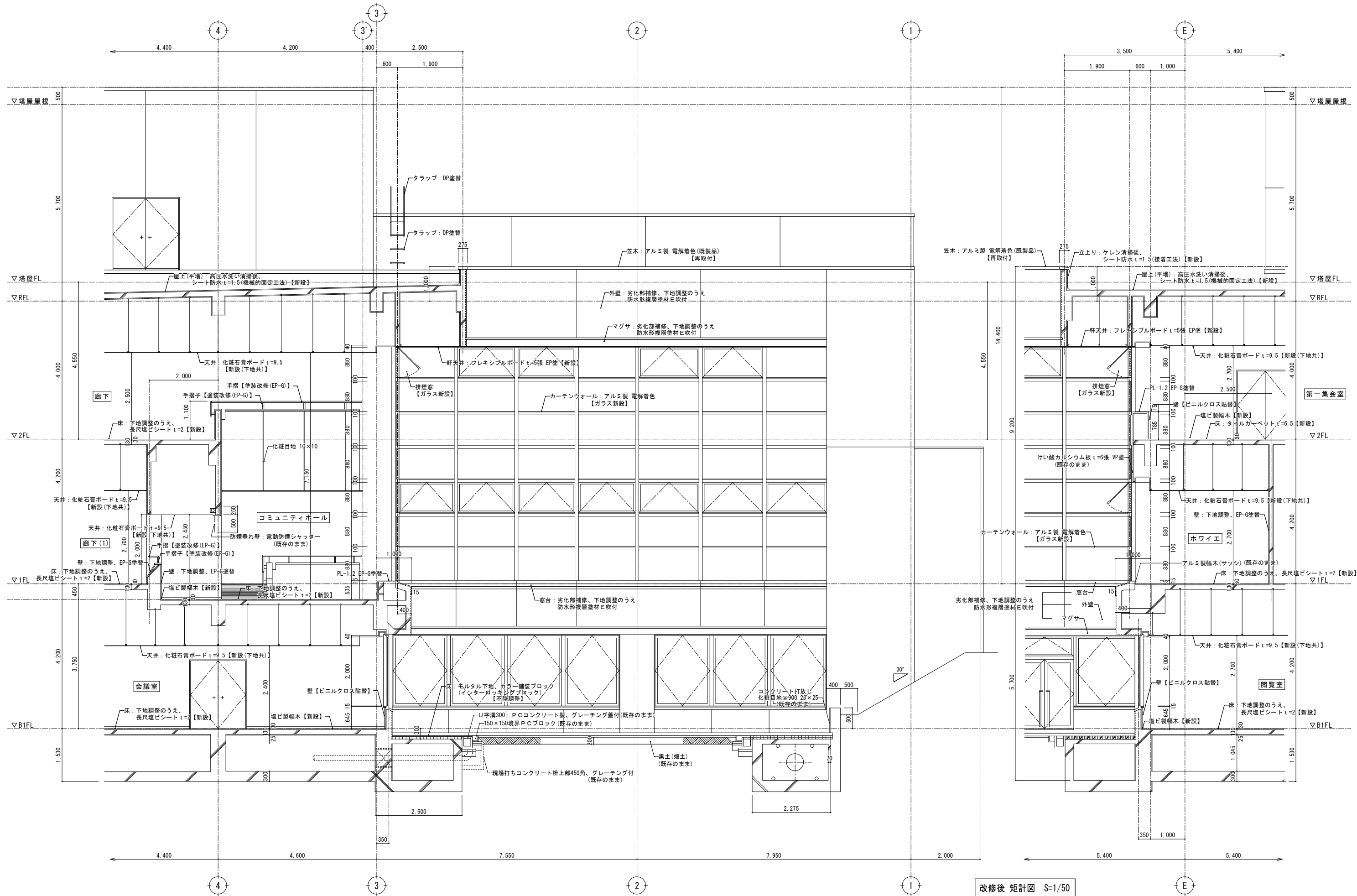
1. 2. 3. ... 亀裂を示す
- K1. K2. K3. ... 欠損を示す
- B1. B2. B3. ... 爆裂を示す
- F1. F2. F3. ... 浮きを示す
- P1. P2. P3. ... Pコンを示す
- TK1. TK2. TK3. ... タイル欠損を示す



特記	・			有限 環 境 計 画 工 房 会 社 〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第 28081068 号 一級建築士 建設大臣登録 第 96078 号 濱端 俊一	設計年月日	R 7 ・ 3 ・ 1 5	担当	工 藤	検 図	黒 澤	照 査	成 田	工事名称 上田公民館大規模改修 (建築主体) 工事		図面番号 A — 2 6	
	・													図面名称 外壁劣化位置図 2		縮尺 A1 : S=1/100 A3 : S=1/200
	・															
	・															

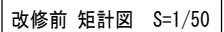


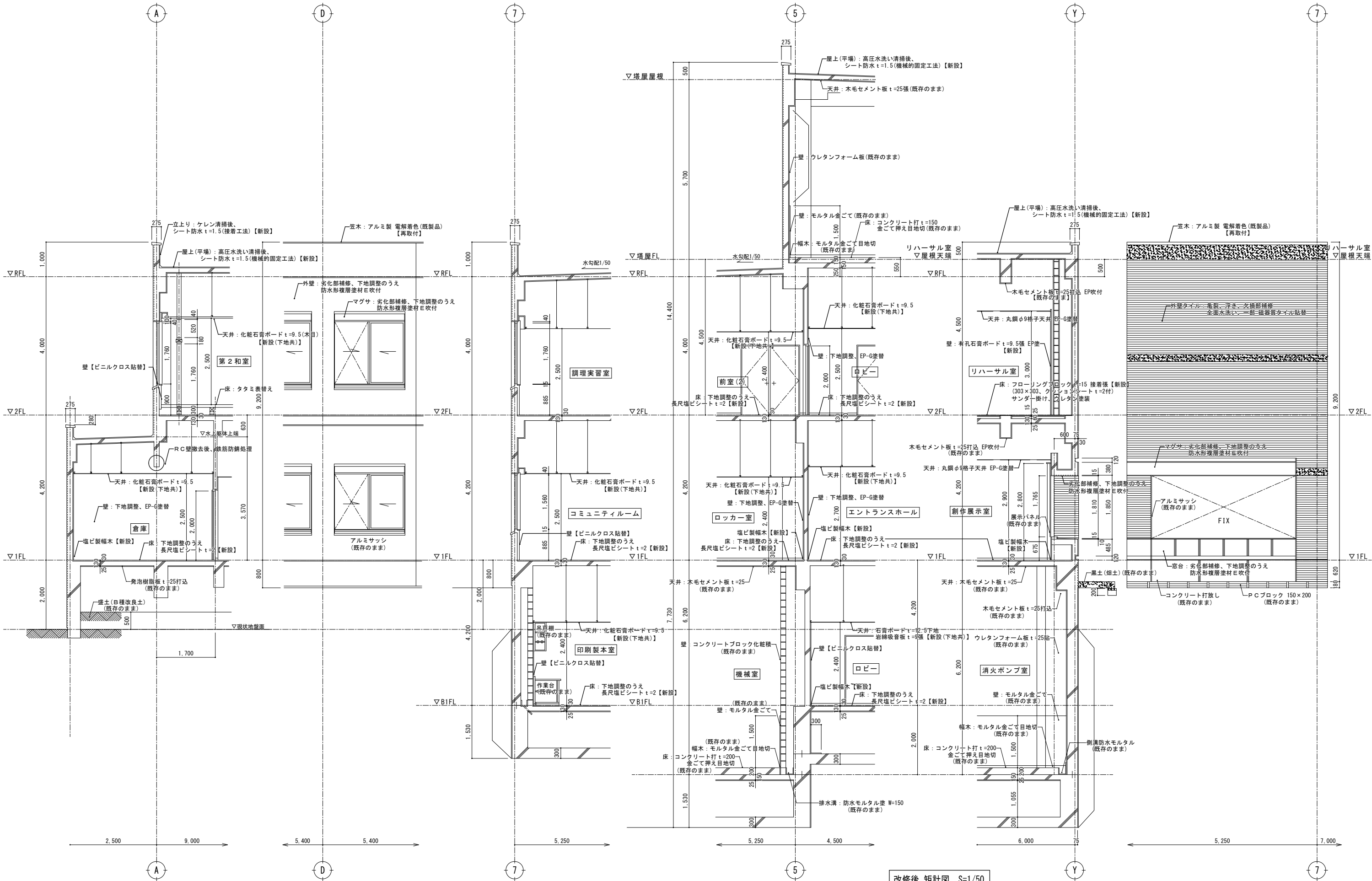
特記	・	石綿含有建材及び含有みなし建材を示す		有限 環 境 計 画 工 房 会社 〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第 28081068 号 一級建築士 建設大臣登録 第 96078 号 濱端 俊一	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称	図面番号	
	・				R7・3・15	工藤	黒澤	成田	上田公民館大規模改修（建築主体）工事		
	・								図面名称		縮尺
	・								改修前 矩計図1		A1：S=1/50 A3：S=1/100
A — 27											



改修後 矩計図 S=1/50

特記	・			有限 環 境 計 画 工 房 〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第 28081068 号 一級建築士 建設大臣登録 第 96078 号 濱端 俊一	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称 上田公民館大規模改修（建築主体）工事	図面番号 A — 28
	・				R7 ・ 3 ・ 15	工藤	黒澤	成田		
	・								図面名称 改修後 矩計図 1	縮尺 A1 : S=1/50 A3 : S=1/100
	・									





改修後 矩計図 S=1/50

特記	・			有限 環 境 計 画 工 房 〒020-0121 岩手県盛岡市月丘三丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第 28081068 号 一級建築士 建設大臣登録 第 96078 号 濱端 俊一	設計年月日	担当	検図	照査	工事名称 上田公民館大規模改修（建築主体）工事	図面名称 改修後 矩計図 2	縮尺 A1: S=1/50 A3: S=1/100	図面番号 A — 30
	・				R 7	・ 3	・ 15	工藤				
	・							黒澤				
	・							成田				